

令和 5 年度(2023 年度)
公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

事業計画書

令和 5 年(2023 年)3 月
公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

公益財団法人真庭エスパス文化振興財団 令和5年度(2023年度)事業計画書 (自:令和5年4月1日 ~ 至:令和6年3月31日)

公益財団法人真庭エスパス文化振興財団共通ビジョン

- 誰も文化や情報から置き去りにされない社会の実現を目指します。経済・環境・文化が調和の取れた、心豊かで人間らしい社会の実現に寄与します。(SDGsの理念)
- 市民一人ひとりが地域ごとの個性を活かし、さまざまな情報や文化を通して、地域の未来である子どもたちの生きる社会を創造する場と試みを提供します。
- 情報や芸術文化を日々の暮らしに取り込み、提供することで市民の一体感を育みます。
- 先人が産み、創り上げてきた文化や想いを受け継ぎ未来へつなぎます。
- 市民のニーズに寄り添い、協働して新しい文化を創造し発展させます。
- 財団の事業を融合し活用することにより新たな価値観や暮らし方を産み出します。
- すべての部門が真庭いきいきテレビと連携して財団の事業を市民に広報します。

財団事業構成

■公益目的事業

- 公1 地域情報化の推進に関する事業
- 公2 芸術文化の振興に関する事業
 - 1 芸術文化鑑賞事業
 - 2 芸術文化普及・支援事業
 - 3 芸術文化育成事業
 - 4 芸術文化助成事業
- 公3 文化財の保存、活用に関する事業
- 公4 図書、記録等を収集、整理、保管して利用者の閲覧に供する事業

■収益目的事業

- 収1 テレビコマーシャル等の作成、放送事業
- 収2 公益目的以外の施設貸与事業
- 収3 コーヒーショップの運営事業
- 収4 真庭市からの業務受託事業
 - 1 地域情報化関連の業務受託事業
 - 2 芸術文化関連の業務受託事業

■その他事業

- 他1 その他情報・文化に関する事業
 - 1 その他事業(地域情報化関連)
 - 2 その他事業(芸術文化関連)

■法人管理

公益目的事業

公 1 地域情報化の推進に関する事業

■ケーブルテレビ事業

【事業の趣旨】

本事業は、ケーブルテレビによる地域情報（地上デジタルテレビジョンの再放送含む）の発信を行うことにより、「地域情報と行政情報の収集、発信による情報格差の是正と市民の一体感の醸成」を図る事業です。

【事業の概要】

- ケーブルテレビによる地域情報の提供
- 地上デジタルテレビジョン放送、有線ラジオ放送サービスの同時再放送

1 ケーブルテレビによる地域情報の提供

「SDGs 未来都市 真庭」のコミュニティ・メディアとして、次に示す役割や使命を持ち、コミュニティチャンネルの運営を行います。

- メディア媒体が多様化するなか、真庭市のコミュニティ・メディアとしてジャーナリストとしての視点を持ち、市民・地域・市役所に求められているもの、必要なものを発信する役割を担う。
- コミュニティ（個人、家族、職場、地域等）の情報不足を補完し、地域コミュニティを活性化させる役割を担う。
- 市民一人一人の繋がりを生み、地域への帰属意識や愛着を深めてもらうとともに、地域活性化や地域（自然、歴史・文化、暮らし方等）を守る活動をサポートする役割を担う。
- 地域課題を多くの人と共有し、解決の糸口や市民が主体的に行動するためのきっかけを作る役割を担う。
- 市民の命を守る放送を行う役割を担う。
- 真庭の「今」を記録・保存し、次世代に引き継いでいく役割を担う。

(1) ニュース・企画番組・生中継番組の制作と放送

コミュニティチャンネルで制作・放送するニュース等は、目標とする放送時間や放送回数を定め、市内の多様な情報を提供します。

実施内容	実施頻度	目的
ニュース番組の制作と放送	150 分以上/週 (毎週月～金)	市民に必要とされる情報の発信
企画番組の制作と放送	20 番組以上/月	市民を主役とし、記録すべき物事や地域の課題解決の糸口となる放送の実施
生中継番組の制作と放送	12 回以上/年	臨場感あふれるリアルタイムの体験を市民と共有

(2)コミュニティチャンネルの充実

コミュニティチャンネルの充実を図り、市内に多様な情報を発信できるよう、次に示す内容について重点的に取り組みます。

ア 市民を応援する放送

日々の営みや地域の歴史・文化を守りながら生活するひと、地域活性化に携わるひと、未来を担う子どもたちなど、真庭に住む人や関わりのある人たちを応援するニュース、番組の制作

- 子育て応援番組（新規）
- 真庭で暮らす「人」を紹介、応援する番組（新規）
- カンパイカンパニー（継続）
- M スポ（継続）

イ 地域を知り郷土愛を醸成するための放送

真庭の産業や地域特性、継がれてきた伝統行事や歴史・文化、真庭の自然等、現在の真庭を取材・記録し残していくニュース・番組の制作

- 地域課題の解決を図る長期取材型のドキュメンタリー番組の制作（新規）
- 四季折々（継続）

ウ 行政施策と市民活動、生活を紐づける放送

教育、子育て、地域価値の向上、移住支援、産業支援、福祉など、行政の想いや施策と市民を結びつけるニュース・番組の制作

- 市役所通信（継続）
- 文化情報キャッチ（継続）

エ 市民参加型の放送

視聴者や市民が主体的にメディア（真庭いきいきテレビ）に参加する「パブリック・アクセス」を働きかけ、市民が真庭いきいきテレビを活用して情報発信や交流を行う「人・情報が集う場作り」の推進

- 視聴者撮影写真・動画の使用及び視聴者からの提供環境の拡充（継続・新規）
- サテライトスタジオの運営（継続）
 - 勝山高校と連携した動画撮影、編集講座の実施（新規）
 - サテライトスタジオ拠点、事業内容の見直し（新規）

オ 生中継、生放送番組

真庭の「今」のテレビを通じて伝え、現場と視聴者をリアルタイムに繋ぐ放送の実施

- 12番組以上/年（継続）

カ ユニバーサル放送、サービスの拡充

真庭市の公共放送として、すべての視聴者が、見やすく、聞きやすく、分かりやすく、安心して視聴できる「人にやさしい」放送・サービス環境の実現

- ニュースの要点について文字情報（テロップ）で補完（継続）

- 県聴覚障害者福祉協会美作支部との意見交換会の開催（継続）
- 字幕対応等の情報アクセシビリティの研究（新規）

(3)その他の業務

下記の業務は、従前どおり実施します。

- サブチャンネル（122ch）の放送
- データ放送（お悔やみ、緊急情報等）
- 日々の情報収集活動、市民との交流機会の創出
- 番組表の作成と配布
 - 多くの市民の目に触れる紙媒体であることから、見やすく親しみのあるデザインに変更予定（令和6年1月分～）
- コンテンツ権利保護
- 加入者向けアンケート（1回/年）

2 地上デジタルテレビジョン放送、有線ラジオ放送の同時再放送

市内全域をエリアとして、次の再放送サービスを実施します。

(1)地上デジタルテレビジョンの同時再放送

- ・NHK 総合
 - ・NHK 教育（E テレ）
 - ・西日本放送
 - ・瀬戸内海放送
 - ・山陽放送
 - ・テレビせとうち
 - ・岡山放送
 - ・サンテレビ（区域外）
- ※区域内放送：7局
※区域外放送：1局

(2)有線ラジオ放送の同時再放送

- ・NHK-FM
- ・FM 岡山
- ・NHK 第一 [AM→FM 変換]
- ・山陽放送 [AM→FM 変換]

【真庭市地域情報化施設(真庭ひかりネットワーク)の維持管理】

1 真庭ひかりネットワーク施設、設備の維持管理、運営等

真庭市地域情報化施設（真庭ひかりネットワーク）は、「ケーブルテレビによる地域情報の提供」と、「地上デジタルテレビジョン放送、有線ラジオ放送サービスの同時再放送」の2事業を実施するための一体施設であり、情報の入手・発信など市民生活を支えるインフラであるとともに、真庭ライフスタイルの実現に向けた重要な基盤、ツールであることを認識し、適正な維持管理、運営を実施します。

また、関係各所との良好な関係をもとに必要な保守体制を構築し、安定したサービス利用環境を提供します。

(1)施設、設備の維持管理

ア 日常・定期点検の実施(主たるもののみ記載)

実施概要		実施時期	補足
日常点検			
	局舎設置設備のパネルランプ等の目視点検、異音確認	毎日	
	ヘッドエンド室、編集室温度測定	毎日	

	受信点テレビ受信レベル、品質確認	毎日	
	機器アラーム目視点検	毎日	
定期点検			
	各サブセンター点検(市内 6 箇所)	1 回/2 ヶ月	
	寺畑山受信点点検	2 回/年	
	真庭市地域情報化施設 本部施設点検	1 回/年	
	寺畑山受信点電源設備点検	1 回/2 ヶ月	
	寺畑山配電線路点検及び点検道路草刈り	1 回/年	
	自主放送サーバ等定期・年次点検	1 回/月	年次は 1 回/年

イ 設備監視体制及び保守契約

FTTH 監視システム等を活用し主要設備の 24 時間 365 日監視体制を構築・維持し、障害発生時等の迅速な対応を図ります。

また、設備を適切に維持管理し安定したサービス提供を実現するために、必要な保守契約を締結します。

【主な保守、業務委託契約】

- 市内全域に整備している光ファイバケーブルの保守契約（IRU 設備運用保守契約）
- 自主放送設備、データ放送設備、編集機器等の保守契約
- 加入者宅テレビ受信異常時の調査委託契約
- 発電機、受信点電線路等の点検業務委託契約

ウ 支障移転等の工事対応

中国電力等からの支障移転工事や、新規加入に対応した開通工事など、関係各所との協力のもと、安全対策に配慮しながら必要な工事を実施します。

また、工事実施結果等を適切に管理・保管するとともに、設備管理システムの反映を行い、適切に設備情報を管理します。

エ その他

定期的な建物点検や清掃活動に取り組むとともに、所管課と協働で修繕業務等を行い、施設の長寿命化、美観保持に努めます。

(2)計画的な設備更新、修繕工事の実施

真庭ひかりネットワーク設備を適切に維持管理し、安定的なサービス提供基盤の維持のため、真庭市の協力を得ながら、計画的な設備更新、修繕工事を実施します。

【令和 5 年度修繕予定設備】

設備概要	対象拠点（予定）	備考
UPS バッテリー交換対応	勝山 SC・蒜山 SC	

(3)各種申請対応、利用料金の収納等の加入者管理

真庭市地域情報化施設の設置及び管理に関する条例、同施行規則や個人情報保護法等の関係法令を遵守し、確実に公平・公正な加入者管理を実施すると共に、関係法令の整備、改正等が行われた場合は、速やかに必要な対応を実施します。

ア 主たる加入者管理業務

- 真庭ひかりネットワークの加入申請等に関する業務
- 真庭ひかりネットワークのサービス開通に関する業務
- 真庭ひかりネットワークの脱退、廃止に関する業務
- 真庭ひかりネットワーク利用料の収納に関する業務
- 真庭ひかりネットワークの加入促進に関する業務

イ 令和 5 年度加入者管理業務重点取り組み

(ア)真庭ひかりネットワーク利用料の収納に関すること

利用料については確実な収納業務を実施するほか、令和 4 年度に引き続き、未収金について個々の加入状況や対応履歴等を精査し、徴収に向けた取り組みを強化します。

【未収金徴収取り組み方針】

- 法令に基づく適切な債権管理の実施
- 滞納者の実態に見合った納付環境の構築
- 法的措置の取り組み強化

(イ)真庭ひかりネットワークの加入促進に関すること

真庭市地域情報化施設が「市民」「地域」「市役所」を繋ぎ、市民が自分らしい「真庭ライフスタイル」の実現を応援するためには、コミュニティチャンネルの運営に市民も主体的に参加し、情報を受発信、交流させることが重要です。

そのため、一人でも多くコミュニティチャンネルが見られる環境=ケーブルテレビ加入促進に財団一丸となって取り組みます。

【実施概要】

- サテライトスタジオの運営（開設）による市民との交流機会の創出
- 市民参加コーナー番組の制作
→ 50 本/年以上
- スタジオ見学、職場体験の受入れ
→ 4 件/年以上
- 戸別訪問営業活動
→ 50 件/年以上（建築会社含む）

【その他の取り組み】

1 人材育成に関すること

ユニバーサルマナー検定の資格取得など、高齢者や障がいのある方、外国人といった多様な人々に接する際の考え方、行動について学び、誰もが真庭ひかりネットワークサービスを利用し易い環境作りを進めます。

2 経理関係に係る対応

(1)インボイス対応

令和5年10月から導入されるインボイス制度（適格請求書等保存方式）について、インボイス対応請求書の発行や保存方法等、財団における運用基準を定め、適切な運用を行えるよう対応します。

(2)電子帳簿保存法対応

令和6年1月から事実上の緩和措置が終了する電子帳簿保存について、財団における運用基準を定め、適切な運用を行えるよう対応します。

2 他ケーブルテレビ局との連携・交流

県内外のケーブルテレビ局と良好な関係を構築、維持し、相互の商業放送等、真庭市内の催しや取り組みの情報発信、加入者への市外・県外の催し情報等の提供を行うほか、職員同士の情報交換や交流を通じて技術の研鑽を図ります。

【実施概要】

- 県北イベント情報どんぶらこの制作
- 県北5局合同制作番組（令和5年4月予定）

3 電子決済対応

真庭市の地域デジタル通貨「まにこいん」を前提として、利用料、加入時負担金の支払いにおける電子決済の導入について所管課と協議の上、対応予定です。

公2 芸術文化の振興に関する事業

【事業の趣旨】

本事業は、真庭市において人を育て、夢を育み、文化の薫り高い豊かなまちづくりを推進するため、優れた音響性能を持つホールとして評価の高い「エスパスホール」を中核として、真庭市内各文化施設で魅力的な催しを企画開発するとともに、地方で味わう機会の少ない文化・芸術の公演等の各種事業を通じ、地域文化の一層の振興と普及を図る事業です。

【事業の概要】

- 芸術文化鑑賞事業
- 芸術文化普及・支援事業
- 芸術文化育成事業
- 芸術文化助成事業

令和5年度は、エスパスセンターが7月～2月の期間で、空調工事が行われる予定のため施設使用に影響が出ます。真庭市と協議しながら公演やオリジナルスの開催を計画します。また、勝山文化センターなど他の会場も利用したいと考えています。

1 芸術文化鑑賞事業

芸術性に優れた、様々なジャンルにおけるプロの団体や個人を招聘し、一般市民に優れた芸術に触れる機会を提供し、真庭市内の芸術文化の向上を図ることを目的とする事業です。

【令和5年度公演概要】

●シネエスパ

事業概要： 公開される作品（子ども向け、一般向け）に応じて年に数回の上映を予定

公演予定日： 春、秋

●小中学校へのプレゼントコンサート

事業概要： 真庭市、岡山フィルハーモニック管弦楽団との連携事業

公演予定日： 令和5年6月12～13日

●子どもと楽しむ音楽会

事業概要： 真庭市、岡山フィルハーモニック管弦楽団との連携事業

公演予定日： 令和5年8月20日（ポンテホール）

●有森博ピアノリサイタル

事業概要： 国内を代表するロシア音楽のエキスパートとしても高い評価を受けている岡山県出身のピアニスト有森博氏による、滅多に聴く機会のない貴重なロシアシリーズのプログラムで構成されるライブであり、クラシック通のファンに人気の公演

公演予定日： 令和6年1月14日

●名越由紀夫ライブ

事業概要： 真庭市出身のギター奏者、名越由紀夫さんのライブ。これまでに、桃乃未琴、スキマスイッチ、椎名林檎、Superfly など、数々のアーティストの楽曲制作（作・編曲・プロデュース）やレコーディング、ライブのメンバーとして活躍している

公演予定日： 未定

●ワンコインコンサート

事業概要： アウトリーチで来られるアーティストの方を中心としたコンサート

公演予定日： アウトリーチ開催時

●BLACK BOTTOM BRASS BAND(予定) 文化庁アートキャラバン(助成金)申請中

事業概要： 関西出身のニューオリンズ・ブラスバンド「BLACK BOTTOM BRASS BAND」のライブ企画。地域創造の登録アーティストで、フジロック・ライジングサン・サマーソニック・台中ジャズフェス等の様々な国内外のロック・ジャズフェスティバルに多数出演。また、JRA やユニクロのCMソングを担当する他、TV・CM、映画に多数の楽曲提供。甲本ヒロトや東京スカパラダイスオーケストラ、トータス松本、BEGIN等、様々なアーティストとコラボレー

ションを実施。これまでにアルバムを 23 枚発売しており、今回地域へのアウトリーチも検討中

公演予定日： 未定

●**たにぞう 手あそび歌あそび音楽会**

事業概要： NHK「おかあさんといっしょ」の体操や曲を創作し、絵本、雑誌、テレビCMの振付など多方面で活躍しているたにぞうさんとリカさんの楽しいコンサート

公演予定日： 令和 5 年 10 月 12 日（ポンテホール）

●**真庭市内各文化施設公演**

事業概要： 勝山文化センターでの公演を中心に内容等検討中
（荒牧陽子×松浦航大）（助成金を申請中）

公演予定日： 未定

2 芸術文化普及・支援事業

真庭市民が出演者として参加する公演や、音楽などの芸術に触れる機会の少ない高齢者等に、芸術文化を身近に感じてもらう機会を提供するとともに、真庭市内芸術文化団体を支援・協働することにより、真庭市における芸術文化の普及と文化意識の高揚を図ることを目的とする事業です。

【令和 5 年度実施概要】

●**スタインウェイピアノ・リレーコンサート 2023**

事業概要： 世界的ピアノを子どもから大人まで弾いていただく、エスパスセンター開館から 26 年間続くコンサート

開催予定日： 令和 5 年 4 月 29 日

●**エスパス合唱団第 22 回定期演奏会**

事業概要： エスパス合唱団の第 22 回定期演奏会

開催予定日： 令和 6 年 3 月 10 日

●**エスパス管弦楽団第 19 回定期演奏会**

事業概要： エスパス管弦楽団第 19 回定期演奏会。ベートーヴェン交響曲第 7 番を演奏予定

開催予定日： 令和 5 年 6 月 4 日

●**舞踊集団宮坂流公演**

事業概要： 毎年恒例の舞踊集団宮坂流によるエスパス公演。宮坂流は日本民謡舞踊大賞で優勝、総理大臣賞、文部大臣賞など多数受賞し、NHK紅白歌合戦を始めとしたテレビにも出演

開催予定日： 令和 5 年 9 月 11 日

●**エスパス第九演奏会**

事業概要： プロソリストではなく合唱団員等がソリストを務める第九として全国的に見ても珍しくファンが多い演奏会を開催

開催予定日： 未定

●**エスパスのど自慢**

事業概要： 市民の発表の場として職員手作りのステージで歌声を披露する K H K 時代から続く人気の企画公演

開催予定日： 令和 6 年 1 月 21 日

●**エスパス管弦楽団 New Year Concert**

事業概要： 新春恒例のエスパス管弦楽団によるコンサート。新春に相応しいワルツやポルカ等の演奏を予定

開催予定日： 令和 6 年 1 月 28 日

●**Espace Fun Space Festival 歌とダンスの祭典**

事業概要： 参加者と一緒に創るライブです。子ども達のダンスグループも出演し、発表の場となっている

開催予定日： 令和 6 年 2 月 18 日（予定）

●**早川太鼓エスパスの陣**

事業概要： 真庭市の和太鼓団体「早川太鼓」によるエスパス公演。伝統芸能としての和太鼓から脱却し、常に新たな創造に挑戦している団体で、早川太鼓に指導していただいているエスパス太鼓クラブの子ども達も出演予定

開催予定日： 令和 6 年 3 月 17 日（予定）

●**2week gallery-私の小さな個展-**

事業概要： エスパスインフォメーション横のスペースに、2 週間作品展示をしていただく企画。気軽に参加が出来る人気を集めており、出展者には、喫茶花水木のドリンク券をプレゼント

開催予定日： 通年

●**親子でうたおう心の歌**

事業概要： 図書館おはなし会との連携企画。参加者がエスパス合唱団指導者により童謡を歌う会

開催予定日： 1 回/月

●**各種ワークショップの開催**

事業概要： 市民が芸術文化等に気軽に参加できる機会の提供として、ドラムワークショップやヴァイオリンなどのワークショップを開催予定

●**ジュニアシートの実施**

事業概要： 希望する市内小中学生を対象に、無料もしくは高校生以下料金の半額程度で鑑賞可能な座席を提供。指定主催事業の客席最後部、バルコニー席の概ね 50 席以内が対象

●夏休み宿題ガンバリ隊

事業概要： 久世公民館との連携事業。小学生の夏休みの宿題（絵など）を応援する催し

3 芸術文化育成事業

真庭市民の参加による芸術文化育成講座（エスパスオリジナルス）を開催することにより、芸術文化に係る人材や団体の育成を行い、将来の真庭市の文化水準向上に向けた基盤づくりを行うことを目的とする事業です。

【エスパスオリジナルス】

新しい自分の再発見をテーマに、エスパス管弦楽団、エスパス弦楽教室、エスパス混声合唱団、エスパス少年少女合唱団、エスパス第九合唱団、エスパス和太鼓クラブ、エスパスジュニアオーケストラの7講座を開催し、演奏指導や歌唱指導を行っている。団員は財団専任の講師の指導を受け、週1回～2回程度の練習を行い、団員間のコミュニケーションと演奏技術や歌唱力の向上を図っている。

●教室概要

事業概要	実施概要
エスパス少年少女合唱団	開催：毎月第1、3月曜日 18時30分～20時00分 会費：2,200円
エスパス少年少女合唱団 ジュニア教室（仮称）	開催：毎月第1、3月曜日 18時00分～18時30分 会費：1,100円
エスパス混声合唱団	開催：毎月第1、3月曜日 20時10分～21時40分 会費：2,200円
エスパス第九合唱団	参加費：3,300円
エスパス管弦楽団	開催：毎週水曜日 18時30分～21時20分 会費：2,200円
エスパス弦楽教室	開催：毎月第2、4水曜日 18時30分～20時00分 会費：3,300円（管弦楽団員 2,200円）
真庭エスパス ジュニアオーケストラ	開催：月3回 土曜日 15時30分～17時00分 会費：3,300円
ヴァイオリン初心者教室	開催：月3回 土曜日 会費：5,000円
エスパス和太鼓クラブ	開催：毎週木曜日 18時30分～20時00分 会費：2,200円

4 芸術文化助成事業

真庭市内には芸術文化の発展と継承に努めている団体や個人が数多くあり、これら団体・個人が芸術文化の振興に果たす役割は大きいものがあります。こうした団体・個人を財政面で支援することにより、芸術文化を発展、継承していくことは真庭市の文化振興に多大な意義があると考えており、真庭市全体の芸術文化の振興に寄与することを目的として、団体・個人が行う芸術文化活動を対象に助成事業を実施します。

●事業概要

事業概要： 真庭市内で芸術文化活動を行う団体・個人に助成

助成額 上限 100 万円（対象経費の 1/2 以内）

助成対象者： 10 団体程度

【久世エスパスセンター施設及び設備の維持管理】

1 久世エスパスセンター施設、設備の維持管理、運営等

市民に安全に安心して利用してもらうため、施設、設備の日々の巡視点検や、特殊設備の専門業者による点検、維持管理を行います。また、清潔な管理運営を心がけ、快適な施設を提供し、美観の維持に努めます。

令和 5 年度は、エスパスセンターの空調配管工事を予定しています。工事期間や場所によって保守点検月の変更がある予定です。

(1)施設、設備の維持管理

ア 日常・定期点検の実施(主たるもののみ記載)

●エスパスセンター

点検内容	実施回数(年)	実施時期	備考
館内清掃	12回	毎月	
ねずみ等生息調査	12回	毎月	
空気環境測定	6回	奇数月	
電気設備保安点検	12回	毎月	
電気設備定期点検	1回	随時	
消防設備点検	2回	7月・1月	予定
防火対象物点検	1回	1月	
舞台設備点検	3回	7月・11月・3月	予定
舞台照明点検	1回	7月	予定
舞台音響点検	1回	1月	
自動ドア点検	2回	5月・11月	
冷暖房等設備点検	4回	5月・8月・10月・2月	
エレベーター点検	4回	4月・7月・10月・1月	遠隔監視のメンテナンスは毎月

【その他の取り組み】

1 社会見学等

中高生等の職場体験やこども園、小学校の社会見学等を積極的に受け入れます。

2 利用者の安全管理

利用者の安全を確保するため、避難訓練、AED 研修会等を定期的に行います。新型コロナウイルス感染症対策については、公益社団法人全国公立文化施設協会の「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」等を参考にします。

3 個人情報保護

個人情報は、「真庭市個人情報保護条例」「真庭エスパス文化振興財団個人情報保護規程」並びに

関係法令に則り適切に取り扱います。

4 DX推進について

チケット販売のシステム化や非接触型決済（電子決済）等の導入により、チケット購入者や久世エスパスセンター利用者の利便性の向上を図ります。

【概要】

- チケット販売システムの導入
- チケット販売と施設使用料のオンライン決済
- 窓口の収納の非接触型決済（電子決済）の導入と対応レジスターの導入
- エスパス会員制度のオンライン化（顧客/会員管理→マーケティング）
- 施設使用申請のオンライン予約システムの導入

【開始時期等】

- 令和5年4月1日開始予定
- イニシャルコスト：2,141千円
- ランニングコスト：88千円/月

5 その他管理運営に必要な取り組み

- 利用者等の意見反映のためアンケートを取るなど、市民の声を取り入れます。
- 市民へのサービス向上のため、耳の不自由な方とのコミュニケーションが図れるよう、窓口での筆談や、手話研修会への参加等を行います。また、技術や専門的な各種研修会等に参加し、職員のレベルアップを図り、市民の方が利用しやすい環境作りに努めます。
- 公益財団法人として、「受益の機会が一般に開かれていること」を基本とし、積極的に広報活動に取り組みます。また、情報の発信基地として、エスパスホワイエに、県内外の各地域のチラシ・ポスターなどを設置し、利用者が観光やイベント等の情報が得られるようにします。
- 省エネの推進、補助金や助成金の獲得、事務の効率化等、経費の抑制に取り組みます。
- 真庭SDGsパートナーとしてSDGsを推進するよう取り組みます。

6 その他事業

地域の賑わい貢献事業として「車 de フリマ」を開催する他、社会的包摂につながるような芸術活動を企画、実施していきます。

公3 文化財の保存・活用に関する事業

【事業の趣旨】

本事業は、国指定重要文化財である「旧遷喬尋常小学校」の保存と活用を図り、もって芸術文化の振興と地域活性化を目的とする事業です。

【事業の概要】

- 施設及び設備の維持管理
- 一般見学のための公開

1 施設及び設備の維持管理

管理人を配置し、日常の点検、清掃等を行い、施設の維持、保全及び見学者の安全を確保します。修繕の必要箇所等が生じた場合は真庭市の文化財担当者と協議し、適切に対処します。

2 一般見学のための公開

一般見学ができるよう開放します。施設の利用申請があった場合は、国指定重要文化財にされている意義を尊重し、適切に利用されるよう取り組みます。

公 4 図書、記録等を収集、整理、保管して利用者の閲覧に供する事業

【事業の趣旨】

本事業は、真庭市において、図書、雑誌、記録、視聴覚資料その他必要な資料を収集、保管して利用者の閲覧に供し、もって教育と文化の発展に寄与することを目的とする事業です。

【事業の概要】

- 図書館運営事業

1 図書館運営事業

(1)資料の収集保存

利用者の「読みたい」「知りたい」「調べたい」という知的欲求に応える開かれた場として、幼児から高齢者まですべての人の生涯学習の場として、資料の収集、保存と提供に努めるとともに、読書環境の整備に努めます。また、個人情報管理に努め適正に取り扱います。

図書・CD・DVDの傷みについては、少しでも長く利用者に提供できるよう、職員が修復を施します。痛みの激しい資料や保存不要な資料については除籍処分をし、書架の整理に努めます。

(2)主催事業

昨年度に引き続き、図書館と地域が協働して企画し開催する事業に力を入れます。そして学習拠点としての機能向上・市民の潜在能力の発掘に取り組みます。

【予定行事】

実施回数	内容
週 1 回	おはなし会ぽかぽかえほんばこ(乳幼児向) ※1 回/月は童謡の時間
週 1 回	おはなし会おはなし列車(園・小向)
週 2 回	絵本よみきかせボランティア
月 1 回	蔵書整理ボランティア
月 1 回	久世地区内園小中学校等配本
月 1 回	やってみよう！どうぶつしょうぎ
年 4 回	名画鑑賞会(映画上映)
年 4 回	真庭市立図書館全体行事
年 1 回	本のリサイクルマーケット
年 1 回	絵本を作ろう！(工作)
夏休み 4 回	体験！夏休み図書館ボランティア(蔵書整理)

年 4 回	ワークショップ(地域の方講師)
年 1 回	ボランティア講演会
年 1 回	クリスマスカードを作ろう！(工作)
年 1 回	百人一首大会

(3)協力事業

「伊勢物語有志の会」「読書会有志の会」「源氏物語有志の会」主催の読書会に、「久世将棋倶楽部」主催の将棋会に、それぞれ毎月 1 回、図書館お話し室を利用させていただき予定であり、他の団体にもご利用いただけるよう活動していきます。

(4)地区館としての活動

市内 7 ヶ所の図書館が協力し、資料の相互利用をより推進するとともに、サービスの向上に取り組めます。県立図書館の協力支援や岡山県図書館間相互貸借システムを活用し、多様な情報社会に即したサービスの充実に努めます。また、地区館として地域の方の利用を促進するため、久世地区在住の方に企画や参加していただく行事等を開催していきます。

(5)他施設との連携

久世図書館だけでなく、館外にも読書拠点を作っていけるよう、学校図書館、教育機関、その他の施設とのさらなる連携を図ります。

その一環として今年度も久世地区内の保育園、幼稚園、小中学校への配本、市内学校やボランティア団体への団体貸出しを実施し児童の読書意欲と読書習慣の形成を図ります。また、読書ボランティアを市内の保育園、幼稚園、小学校に派遣し読み聞かせ等活動を行います。

さらに、学校での学習成果の図書館展示などを通じて市民の学校への理解を深めていきます。市内の小学校をはじめ各種団体の施設見学等を受け入れ、中学校・高等学校の職場体験学習にも協力します。

(6)職員の研修業務

岡山県立図書館での研修に加え、県内外の図書館を可能な限り視察し、図書館職員として必要な知識・技術を高め、サービスの向上を目指します。

避難訓練を年 2 回、AED 講習を年 1 回行い、緊急時に迅速に対応できるように備えます。また、応急処置などの研修も行うなどして安全管理に努めます。

(7)利用者の意見反映に関すること

お客様からご意見をいただく「おたよりボックス」設置や、行事後の参加者アンケート等を今年度も実施していきます。ボランティア参加者の声を聴く会も引き続き開催して、幅広いニーズに応えていきます。

(8)広報活動に関すること

図書館だより「まなぶ〜る」を毎月発行し各世帯に回覧するとともに、市内施設や学校にも行事ポスターと共に配布します。

また、定期的に行事チラシを園・小・中・高校等に配布し広報に努めます。ホームページや Facebook・告知放送・新聞等で随時情報提供を行うとともに、広報真庭や真庭市立図書館だより、エスパス広報紙や真庭いきいきテレビを通じて新着図書案内・行事案内を行います。

収益目的事業

収 1 テレビコマーシャル等の作成、放送事業

【事業の概要】

本事業は、地元企業等からテレビ CM や PR 番組作成の依頼を受け、ケーブルテレビを通じて市内エリアを対象に放送を行う事業です。

この事業による収益金は、一部を公益目的事業会計に繰り入れ、ケーブルテレビ事業の運営に充てています。

1 CM 作成放送事業

(1)映像制作

市内事業者や真庭市等から各種映像制作依頼を受け、映像コンテンツの選定、構成、撮影、編集、指定媒体での納品までを実施します。

(2)CM 制作と放送

市内事業者や真庭市等から CM 制作と放送依頼を受け、映像コンテンツの選定、構成、撮影、編集、コミュニティチャンネルでの放送までを実施します。

市内事業者等にとって、市内唯一の映像による PR となっています。

(3)営業体制

財団内に専任の営業担当者は設けていませんが、報道制作課内で営業担当を 1 名配置し、業務の状況を確認しながら、集中的な営業活動が行えるよう体制を整備します。

収 2 公益目的以外の施設貸与事業

【事業の概要】

当財団が管理運営している「エスパスセンター（財団施設名称）」はホールのほか会議室等の諸室があり、公益目的使用を優先しながら、一般市民、企業、団体を対象に貸館事業を行います。

当施設の利用料金は市条例で定められており、一般に公開されています。なお、利用料金は財団の収入となり、その一部を公益目的事業に充てています。

1 施設貸与事業

条例に基づき、一般市民、企業、団体等を対象とした施設貸与事業を行います。

また、所管課の了解のもと、適切な割引制度を設けて利用促進を図ります。

収 3 コーヒーショップの運営事業

【事業の概要】

本事業は、エスパスセンターに来られる市民の方を対象に、コーヒーと軽食を提供しています。エスパスでの公演の合間に利用される方や、常連客も多く交流の憩いの場となっています。

1 喫茶運営事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも、来客数は増加傾向にあります。コロナ前までの水準に戻らず、厳しい運営状態が続いています。

昨年度に引き続き毎月の限定ケーキ販売やテイクアウトの推進、イベントの開催等に取り組み、収支の改善を図ります。

一方で、空調工事の影響により、厳しい状況が予想されます。

収 4 真庭市からの業務受託事業

【事業の概要】

本事業は、地域情報関連及び芸術文化関連の真庭市からの業務受託事業です。真庭市のアウトソーシング推進により、特に芸術文化関連の事業が増加傾向となっています。

1 地域情報化関連の業務受託事業

(1) 広報真庭一部作成事業

「広報真庭」の『読者の広場』、『ぐるっと真庭まちの話題』、『裏表紙』等、計7ページ分を取材・制作します。

(2) 行政情報告知関連事業

真庭市からの放送依頼を受けて行政告知放送による「お知らせ放送」と「お悔やみ放送」を行うとともに、放送設備及び放送端末機の維持管理と、新規加入者宅へ放送端末機や付随機器を設置します。

2 芸術文化関連の業務受託事業

(1) 音楽アウトリーチ事業

真庭市内の小中学校や病院・福祉施設等で、アーティストを講師に迎え、参加者に生演奏を間近で体感していただく「音楽アウトリーチ」を開催します。

小中学校では、音楽教室等を会場に、普段はなかなか触れることのできない楽器の面白さや音楽の魅力を伝え、児童生徒の情操教育の推進と音楽愛好者層の拡大を図ります。

病院、福祉施設等では音楽鑑賞に恵まれない入院患者や職員に音楽鑑賞機会と癒しの時間を提供、音楽によるケア、症状緩和に寄与します。

(2) 勝山文化センター・ポンテホール舞台管理運営事業

勝山文化センター・ポンテホールの舞台について、主に次の業務を行います。

● 日常業務

→ 舞台機構設備、照明設備、備品等の管理、保守、日常点検、各設備の軽微な修繕

- 公演に係る業務

- 公演開催に係る準備作業、当日の進行、舞台設備操作における技術要件確認、利用者への指導・助言
- 舞台設営、公演に関する安全管理
- 公演終了後の設備、備品等の損傷確認及び終了点検

(3)真庭市公演運営業務

勝山文化センター・ポンテホール公演の、開催準備～開催まで一連の業務を実施します。

その他情報・文化に関する事業

【事業の概要】

本事業は、公益目的事業、収益目的事業に該当しない事業で、財団の設立目的から逸脱しない事業や、真庭市からの受託により実施する事業です。

1 その他事業(地域情報化関連)

予定無し

2 その他事業(芸術文化関連)

旧遷喬ガイド・物販事業

法人管理

1 役員に関すること

- 評議員：10名
- 理事：12名（内、常勤理事1名）
- 監事：2名

2 職員に関すること

- 事務局長：1名（常務理事兼務）
- 事務局次長：1名
- 課長：4名（事業推進課、久世図書館、報道制作課、保守管理課）
- 正職員：21名
 - 1名、（一財）地域創造へ派遣中（予定：令和6年3月31日まで）
- 契約職員：4名

3 理事会、評議員会の開催に関すること

- 令和5年度第1回理事会、評議員会（令和5年6月開催予定）
- 令和5年度第2回理事会、評議員会（令和5年11月開催予定）
- 令和5年度第3回理事会、評議員会（令和6年3月開催予定）

令和 5 年度(2023 年度)
公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

収 支 予 算 書

(当初予算)

令和 5 年(2023 年)3 月
公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

正味財産増減計算書(当初予算)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

【真庭エスパス文化振興財団】

(単位:千円)

科目名称	本年度予算	前年度予算	比較(増減)	備考
I 正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	3	3	0	
基本財産受取利息	3	3	0	
受取会費	3,586	3,339	247	
ホール会員会費	900	800	100	
少年少女合唱団会員会費	264	370	△ 106	
混声合唱団会員会費	1,169	1,116	53	
管弦楽団会員会費	908	736	172	
弦楽教室会員会費	265	185	80	
和太鼓クラブ会員会費	80	132	△ 52	
事業収益	261,952	266,855	△ 4,903	
事業入場料収益	7,824	12,345	△ 4,521	
広告料収益	3,500	3,300	200	
番組制作料収益	4,000	4,000	0	
売上収益	5,135	3,893	1,242	
利用料金等収益	241,493	243,317	△ 1,824	
受取運営受託金等	153,625	158,724	△ 5,099	
受取運営受託金	24,440	24,088	352	
受取指定管理料	82,078	83,423	△ 1,345	
特別業務受託料(その他)	47,107	51,213	△ 4,106	
受取助成金	2,900	2,986	△ 86	
受取助成金	2,900	2,986	△ 86	
受取負担金	8,627	8,988	△ 361	
各種参加受取負担金	453	388	65	

科目名称	本年度予算	前年度予算	比較(増減)	備考
工事受取負担金	2,814	2,740	74	
加入受取負担金	5,360	5,860	△ 500	
施設使用料収益	6,000	6,000	0	
施設使用料	6,000	6,000	0	
雑収益	841	626	215	
受取利息	5	5	0	
雑収益	836	621	215	
經常収益計	437,534	447,521	△ 9,987	
(2) 經常費用				
事業費	415,623	426,564	△ 10,941	
給与手当	133,036	129,440	3,596	
賃金	263	421	△ 158	
福利厚生費	25,295	24,827	468	
旅費交通費	2,362	2,347	15	
通信運搬費	2,936	3,319	△ 383	
消耗什器備品費	760	1,150	△ 390	
消耗品費	2,373	3,647	△ 1,274	
修繕費	2,851	5,325	△ 2,474	
印刷製本費	3,994	4,706	△ 712	
燃料費	790	810	△ 20	
光熱水料費	19,501	17,104	2,397	
賃借料	4,541	5,313	△ 772	
災害保険料	28	29	△ 1	
租税公課	19,245	19,209	36	
租税公課(法人税)	3,291	3,291	0	
工事費	38,548	42,900	△ 4,352	
業務委託費	56,191	67,427	△ 11,236	
支払手数料	5,555	5,053	502	
新聞図書資料費	973	786	187	

科目名称	本年度予算	前年度予算	比較(増減)	備考
交際費	0	118	△ 118	
食糧費	647	659	△ 12	
減価償却費	3,749	2,189	1,560	
諸謝金	5,758	5,503	255	
雑費	130	174	△ 44	
宣伝広告費	347	1,197	△ 850	
出演料	12,802	22,117	△ 9,315	
著作物使用料	5,285	5,268	17	
仕入材料費	6,500	1,050	5,450	
施設納付金	53,456	46,097	7,359	
地代家賃	816	1,488	△ 672	
管理費	26,703	28,203	△ 1,500	
役員報酬	4,446	4,446	0	
給与手当	8,220	9,291	△ 1,071	
福利厚生費	1,614	1,850	△ 236	
会議費	16	20	△ 4	
旅費交通費	725	902	△ 177	
通信運搬費	341	400	△ 59	
消耗品費	146	305	△ 159	
修繕費	123	168	△ 45	
印刷製本費	22	27	△ 5	
燃料費	72	76	△ 4	
光熱水料費	1,894	1,654	240	
賃借料	1,065	1,224	△ 159	
災害保険料	279	280	△ 1	
租税公課	2,435	2,435	0	
諸会費負担金	854	854	0	
業務委託費	2,998	3,175	△ 177	
支払手数料	403	317	86	

科目名称	本年度予算	前年度予算	比較(増減)	備考
新聞図書資料費	132	132	0	
交際費	70	22	48	
減価償却費	693	311	382	
雑費	155	314	△ 159	
期首貯蔵品棚卸高	2,800	2,800	0	
期末貯蔵品棚卸高	1,650	1,650	0	
経常費用計	443,476	455,917	△ 12,441	
評価損益調整前経常増減額	△ 5,942	△ 8,396	2,454	
当期経常増減額	△ 5,942	△ 8,396	2,454	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計			0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計			0	
当期経常外増減額			0	
当期一般正味財産増減額	△ 5,942	△ 8,396	2,454	
一般正味財産期首残高	354,469	354,464	5	
一般正味財産期末残高	348,527	346,068	2,459	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額			0	
	0	0	0	
			0	
Ⅲ 正味財産期末残高	348,527	346,068	2,459	

令和5年度正味財産増減計算書内訳表(当初予算)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

【真庭エスパス文化振興財団】

(単位:千円)

科目名称	公益目的事業会計						収益事業等会計								法人会計				内部取引控除	合計
	地域情報化 推進事業	芸術文化 振興事業	文化財保存 活用事業	図書館運営 事業	公益目的事業 共通	小計	取1 CM等作成 放送事業	取2 施設貸与 事業	取3 喫茶運営 事業	取4 業務受託事業	他1		収益目的事業 共通	小計	地域情報化 推進事業	芸術文化 振興事業	小計			
											その他事業									
										MIT	エスパス	MIT						エスパス		
I 一般正味財産増減の部																				
1. 経常増減の部																				
(1)経常収益																				
基本財産運用益	0	0					0	0						0	0	3	3			3
基本財産受取利息	0	0					0	0						0	0	3	3			3
受取会費	0	3,586				3,586	0	0						0	0	0	0			3,586
ホール会員会費	0	900				900	0	0						0	0	0	0			900
少年少女合唱団会員会費	0	264				264	0	0						0	0	0	0			264
混声合唱団会員会費	0	1,169				1,169	0	0						0	0	0	0			1,169
管弦楽団会員会費	0	908				908	0	0						0	0	0	0			908
弦楽教室会員会費	0	265				265	0	0						0	0	0	0			265
和太鼓クラブ会員会費	0	80				80	0	0						0	0	0	0			80
事業収益	220,242	7,824				228,066	7,500	0	4,800	33			302	12,635	21,251	0	21,251			261,952
事業入場料収益	0	7,824				7,824	0	0						0	0	0	0			7,824
広告料収益	0	0					3,500	0						3,500	0	0	0			3,500
番組制作料収益	0	0					4,000	0						4,000	0	0	0			4,000
売上収益	0	0					0	0	4,800	33			302	5,135	0	0	0			5,135
利用料金等収益	220,242	0				220,242	0	0						0	21,251	0	21,251			241,493
受取運営受託金等	0	70,684	4,574	24,440		99,698	0	0		34,822	12,285			47,107	0	6,820	6,820			153,625
受取運営受託金	0	0		24,440		24,440	0	0						0	0	0	0			24,440
受取指定管理料	0	70,684	4,574			75,258	0	0						0	0	6,820	6,820			82,078
特別業務受託料(その他)	0	0					0	0		34,822	12,285			47,107	0	0	0			47,107
受取助成金	0	2,900				2,900	0	0						0	0	0	0			2,900
受取助成金	0	2,900				2,900	0	0						0	0	0	0			2,900
受取負担金	8,174	453				8,627	0	0						0	0	0	0			8,627
各種参加受取負担金	0	453				453	0	0						0	0	0	0			453
工事受取負担金	2,814	0				2,814	0	0						0	0	0	0			2,814
加入受取負担金	5,360	0				5,360	0	0						0	0	0	0			5,360
施設使用料収益	0	0					0	6,000						6,000	0	0	0			6,000
施設使用料	0	0					0	6,000						6,000	0	0	0			6,000
雑収益	0	0	5	11		16	0	0	120	5	80			205	292	328	620			841
受取利息	0	0		1		1	0	0						0	2	2	4			5

科目名称	公益目的事業会計						収益事業等会計								法人会計			内部取引 控除	合計	
	地域情報化 推進事業	芸術文化 振興事業	文化財保存 活用事業	図書館運営 事業	公益目的事業 共通	小計	収1 CM等作成 放送事業	収2 施設貸与 事業	収3 喫茶運営 事業	収4		他1		収益目的事業 共通	小計	地域情報化 推進事業	芸術文化 振興事業			小計
										業務受託事業		その他事業								
										MIT	エスパス	MIT	エスパス							
雑収益	0	0	5	10		15	0	0	120	5	80				205	290	326	616		836
経常収益計	228,416	85,447	4,579	24,451		342,893	7,500	6,000	4,920	34,860	12,365		302		65,947	21,543	7,151	28,694		437,534
(2)経常費用																				
事業費	233,220	89,564	4,579	24,451		351,814	7,055	5,769	5,872	32,202	11,949		146		62,993	816	0	816		415,623
給与手当	66,098	32,370	3,397	16,288		118,153	3,718	1,289	2,984	4,036	2,856				14,883					133,036
賃金	0	37				37	0	0			100		126		226					263
福利厚生費	12,979	6,358	387	3,226		22,950	730	253	392	404	566				2,345					25,295
旅費交通費	399	1,501	10	300		2,210	23	5			124				152					2,362
通信運搬費	1,665	962	23	115		2,765	13	37	71	5	45				171					2,936
消耗什器備品費	260	500				760	0	0							0					760
消耗品費	553	911	60	250		1,774	53	46	70	210	200		20		599					2,373
修繕費	1,545	895	20	130		2,590	30	231							261					2,851
印刷製本費	1,657	1,974		329		3,960	2	10			22				34					3,994
燃料費	594	101				695	68	7			20				95					790
光熱水料費	8,550	8,201				16,751	558	2,112	80						2,750					19,501
賃借料	2,734	908		335		3,977	252	56		106	150				564					4,541
災害保険料	0	0	17	11		28	0	0							0					28
租税公課	9,829	3,797	451	1,976		16,053	280	253	215	1,762	682				3,192					19,245
租税公課(法人税)	0	0					507	0		2,149	635				3,291					3,291
工事費	38,548	0				38,548	0	0							0					38,548
業務委託費	21,685	12,420	134	140		34,379	707	1,411		19,020	674				21,812					56,191
支払手数料	2,982	1,943	30	58		5,013	16	59	20		447				542					5,555
新聞図書資料費	0	0		973		973	0	0							0					973
食糧費	30	467	20	20		537	0	0			110				110					647
減価償却費	3,651	0				3,651	98	0							98					3,749
諸謝金	990	4,518		250		5,758	0	0							0					5,758
雑費	0	0	30	50		80	0	0	0	50	0				50					130
宣伝広告費	185	50				235	0	0			112				112					347
出演料	0	7,596				7,596	0	0			5,206				5,206					12,802
著作物使用料	4,830	455				5,285	0	0							0					5,285
仕入材料費	0	0					0	0	2,040	4,460					6,500					6,500
施設納付金	53,456	0				53,456	0	0							0					53,456
地代家賃	0	0					0	0							0	816	0	816		816
管理費																19,896	6,807	26,703		26,703
役員報酬																3,845	601	4,446		4,446
給与手当																6,071	2,149	8,220		8,220

科目名称	公益目的事業会計						収益事業等会計								法人会計				内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	公4	公益目的事業共通	小計	収1	収2	収3	収4		他1		収益目的事業共通	小計	地域情報化推進事業	芸術文化振興事業	小計		
	地域情報化推進事業	芸術文化振興事業	文化財保存活用事業	図書館運営事業			CM等作成放送事業	施設貸与事業	喫茶運営事業	業務受託事業		その他事業								
										MIT	エスパス	MIT	エスパス							
指定正味財産期首残高																				
指定正味財産期末残高																				
Ⅲ 正味財産期末残高	94,147	△ 493	193	111	180,392	274,350	45,141	21,788	△ 393	2,658	416	36,725	8,059	△ 41,392	73,002	831	344	1,175	0	348,527

令和5年度収支予算書(当初予算)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

【真庭エスパス文化振興財団】

(単位:千円)

科目名称	本年度予算	前年度予算	比較(増減)	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	3	3	0	
基本財産利息収入	3	3	0	
会費収入	3,586	3,339	247	
ホール会員会費収入	900	800	100	
少年少女合唱団会費収入	264	370	△ 106	
混声合唱団会員会費収入	1,169	1,116	53	
管弦楽団会員会費収入	908	736	172	
弦楽教室会員会費収入	265	185	80	
和太鼓クラブ会員会費収入	80	132	△ 52	
事業収入	261,952	266,855	△ 4,903	
事業入場料収入	7,824	12,345	△ 4,521	
広告料収入	3,500	3,300	200	
番組制作料収入	4,000	4,000	0	
売上収入	5,135	3,893	1,242	
利用料金等収入	241,493	243,317	△ 1,824	
受取運営受託金収入	153,625	158,724	△ 5,099	
受取運営受託金収入	24,440	24,088	352	
受取指定管理料収入	82,078	83,423	△ 1,345	
特別受託料収入(その他)	47,107	51,213	△ 4,106	
受取助成金収入	2,900	2,986	△ 86	
受取助成金収入	2,900	2,986	△ 86	
負担金収入	8,627	8,988	△ 361	
各種参加受取負担金収入	453	388	65	
工事受取負担金収入	2,814	2,740	74	

科目名称	本年度予算	前年度予算	比較(増減)	備考
加入受取負担金	5,360	5,860	△ 500	
施設使用料収入	6,000	6,000	0	
施設使用料収入	6,000	6,000	0	
雑収入	841	626	215	
受取利息収入	5	5	0	
雑収入	836	621	215	
事業活動収入計	437,534	447,521	△ 9,987	
2. 事業活動支出				
事業費支出	411,058	424,375	△ 13,317	
給料手当支出	133,036	129,440	3,596	
賃金支出	263	421	△ 158	
福利厚生費支出	25,295	24,827	468	
旅費交通費支出	2,362	2,347	15	
通信運搬費支出	2,936	3,319	△ 383	
消耗什器備品費支出	760	1,150	△ 390	
消耗品費支出	2,373	3,647	△ 1,274	
修繕費支出	2,851	5,325	△ 2,474	
印刷製本費支出	3,994	4,706	△ 712	
燃料費支出	790	810	△ 20	
光熱水料費支出	19,501	17,104	2,397	
賃借料支出	4,541	5,313	△ 772	
災害保険料支出	28	29	△ 1	
租税公課支出	19,245	19,209	36	
租税公課(法人税)支出	3,291	3,291	0	
工事費支出	38,548	42,900	△ 4,352	
業務委託費支出	56,191	67,427	△ 11,236	
支払手数料支出	5,555	5,053	502	
新聞図書資料費支出	973	786	187	
交際費支出	0	118	△ 118	

科目名称	本年度予算	前年度予算	比較(増減)	備考
食糧費支出	647	659	△ 12	
諸謝金支出	5,758	5,503	255	
雑支出	130	174	△ 44	
宣伝広告費支出	347	1,197	△ 850	
出演料支出	12,802	22,117	△ 9,315	
著作物使用料支出	5,285	5,268	17	
仕入材料費支出	6,500	1,050	5,450	
施設納付金支出	53,456	46,097	7,359	
助成金支出	3,600	3,600	0	
地代家賃支出	816	1,488	△ 672	
管理費支出	26,826	27,892	△ 1,066	
役員報酬支出	4,446	4,446	0	
給料手当支出	8,220	9,291	△ 1,071	
福利厚生費支出	1,614	1,850	△ 236	
会議費支出	16	20	△ 4	
旅費交通費支出	725	902	△ 177	
通信運搬費支出	341	400	△ 59	
消耗品費支出	146	305	△ 159	
修繕費支出	123	168	△ 45	
印刷製本費支出	22	27	△ 5	
燃料費支出	72	76	△ 4	
光熱水料費支出	1,894	1,654	240	
賃借料支出	1,065	1,224	△ 159	
災害保険料支出	279	280	△ 1	
租税公課支出	2,435	2,435	0	
負担金支出	854	854	0	
業務委託費支出	2,998	3,175	△ 177	
支払手数料支出	403	317	86	
新聞図書資料費支出	132	132	0	

科目名称	本年度予算	前年度予算	比較(増減)	備考
交際費支出	70	22	48	
雑支出	155	314	△ 159	
事業活動支出計	437,884	452,267	△ 14,383	
事業活動収支差額	△ 350	△ 4,746	4,396	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	3,900	41,700	△ 37,800	
特定費用準備資金取崩収入	3,900	41,700	△ 37,800	
投資活動収入計	3,900	41,700	△ 37,800	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	35,500	△ 35,500	
特定費用準備資金積立支出	0	35,500	△ 35,500	
投資活動収支差額	3,900	6,200	△ 2,300	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出				
予備費支出	3,550	1,454	2,096	
			0	
当期収支差額			0	

令和 5 年度(2023 年度)

公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

事業報告書

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

令和 6 年(2024 年)6 月

公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

－目 次－

■全体概要		1～2
■公益目的事業		
公 1 地域情報化の推進に関する事業		2～11
公 2 芸術文化の振興に関する事業		11～17
公 3 文化財の保存、活用に関する事業		17～18
公 4 図書、記録等を収集、整理、保管して 利用者の閲覧に供する事業		18～21
■収益目的事業		
収 1 テレビコマーシャル等の作成、放送事業		21
収 2 公益目的以外の施設貸与事業		22
収 3 コーヒーショップの運営事業		22
収 4 真庭市からの業務受託事業		
1 地域情報化関連の業務受託事業		22～23
2 芸術文化関連の業務受託事業		23～24
■その他の事業		
他 1 その他情報・文化に関する事業		
1 地域情報化関連		24～25
2 芸術文化関連		25
■法人管理部門		25～29

公益財団法人真庭エスパス文化振興財団 令和 5 年度(2023 年度) 事業報告書
(自 : 令和 5 年 4 月 1 日 ~ 至 : 令和 6 年 3 月 31 日)

財団ビジョン

- 誰も文化や情報から置き去りにされない社会の実現を目指します。
- 経済・環境・文化の調和の取れた心豊かで人間らしい社会の実現に寄与します。
- 市民一人ひとりが地域ごとの個性を活かし、さまざまな情報や文化を通して、地域の未来ある子どもたちの生きる社会を創造する場と試みを提供します。
- 情報や芸術文化を日々の暮らしに取り込み提供することで、市民の一体感を育みます。
- 先人が産み創り上げてきた文化や想いを受け継ぎ、未来へ繋ぎます。
- 市民のニーズに寄り添い、協働して新しい文化を創造し発展させます。
- 財団の事業を融合し活用することにより、新たな価値観や暮らし方を産み出します。
- 全ての部門が真庭いきいきテレビと連携し財団の事業を市民に広報します。

財団事業構成

■公益目的事業

- 公 1 地域情報化の推進に関する事業
- 公 2 芸術文化の振興に関する事業
 - 1 芸術文化鑑賞事業
 - 2 芸術文化普及・支援事業
 - 3 芸術文化育成事業
 - 4 芸術文化助成事業
- 公 3 文化財の保存、活用に関する事業
- 公 4 図書、記録等を収集、整理、保管して利用者の閲覧に供する事業

■収益目的事業

- 収 1 テレビコマーシャル等の作成、放送事業
- 収 2 公益目的以外の施設貸与事業
- 収 3 コーヒーショップの運営事業
- 収 4 真庭市からの業務受託事業
 - 1 地域情報化関連の業務受託事業
 - 2 芸術文化関連の業務受託事業

■その他事業

- 他 1 その他情報・文化に関する事業
 - 1 その他事業(報道制作課)
 - 2 その他事業(保守管理課)
 - 3 その他事業(芸術文化)

令和 5 年度 事業実施概要

久世エスパセンター、真庭市地域情報化施設ともに、指定管理者に指定された 5 年間の初年度であり、新しい業務仕様書に沿って業務の構築、見直しを行いました。

新型コロナウイルス感染症は、令和 5 年 5 月 8 日以降、感染症法上の位置づけが「5 類」に移行し、様々な規制が解除されるとともに平常の生活が戻ってきました。旧遷喬小学校のツアー件数は年度末から顕著に増加してきました。エスパセンターでは、令和 5 年 7 月～令和 6 年 2 月にかけて南北の 2 期に分けて空調配管・LED 化工事が行われ、館内は明るくなり節電も期待されますが、工事期間中は施設の貸与の中断、花水木の休業と、施設使用料収入、売上収入が大きく落ち込みました。また、久世図書館はホワイエで仮設開館しましたが、来館者・貸出者・貸出冊数とも減少しました。

令和 5 年 4 月からチケット予約システムや施設予約システムを導入し、利用者の利便性向上、業務の効率化が図られました。支払いについても、真庭いきいきテレビの窓口、花水木も含めてキャッシュレス決済の環境構築を行い、徐々に利用者が増加しています。また、落合垂水地内にオープンした「プラムタウン真庭」に、真庭いきいきテレビの視聴ブースを設けました。

国の制度変更としてインボイス、電子帳簿保存法が開始され、その準備、対応を適切に実施しました。

令和 5 年度 事業活動収支概要(収支計算書)

項目	R5 予算額	R5 決算額	執行率	前年度決算額
事業活動収入	451,718,000 円	457,996,352 円	101.39%	461,839,914 円
事業活動支出	442,657,000 円	427,458,499 円	96.57%	444,085,941 円
投資活動収入	5,610,000 円	1,539,000 円	—	58,400,000 円
投資活動支出	14,078,000 円	13,949,882 円	—	58,637,280 円
収支差額(予備費)	593,000 円	18,126,971 円	—	17,516,693 円

公益目的事業

公 1 地域情報化の推進に関する事業

【事業の趣旨】

ケーブルテレビによる地域情報を全市民に提供(地上デジタルテレビジョン放送の同時再放送含む)することにより、情報格差の是正と市民の一体感の醸成を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的としており、不特定多数のものの利益増進に寄与する事業です。

【事業の概要】

- ・ケーブルテレビによる地域情報の提供
- ・地上デジタルテレビジョン放送、有線ラジオ放送サービスの同時再放送

【令和 5 年度事業実施概要】

- ・行政施策に合わせ、子育て応援番組「すくすく真庭」放送開始
- ・真庭市で暮らす人、活動する人の応援番組「霧の杜に陽が差して」放送開始

- ・地域課題の解決を図るドキュメンタリー番組の制作
- ・設備更新に係るロードマップ策定

1 ケーブルテレビによる地域情報の提供

地域情報化推進事業における最大のサービス「コミュニティチャンネル」を通じて、だれ一人取り残さない社会の実現や持続可能なまちづくり、誰もが安心・安全に自分らしく暮らす「真庭ライフスタイル」の実現に向けた未来志向の情報発信、地域課題の解決や問題提起に繋がるようなニュース、番組制作に取り組みました。

また、「SDGs 未来都市真庭」や共生社会の実現に向け、市民に情報を提供し、市民同士が繋がり活動の輪がひろがるよう、コミュニティチャンネルの更なる充実を図りました。

(1)コミュニティチャンネルの制作・放送

■放送実績

項 目	ニュース	企画番組	生中継番組 (議会含む)	一般 CM (他局含む)	エスパス CM
本 数	1,674 本	347 本	42 本	767 本	284 本
前 年 比	1,728 本	370 本	44 本	476 本	400 本
	▲54 本	▲23 本	▲2 件	291 本	▲116 本

■コミュニティチャンネル重点実施事項

ア 市民を応援する番組制作

日々の営みや地域の歴史・文化を守るひと、地域活動に携わるひと、未来を担う子どもたちなど、真庭に住む人や関わりのある人たちを応援するニュースや番組制作を行いました。

【子育て応援番組】

令和 4 年度番組制作アンケートの結果をもとに、真庭市内で子どもたちが遊べる公園や施設を紹介する「すくすく真庭」の制作を行いました。また、子育てに関する悩みに答える「ママパパのひと息保健室」、真庭市の行政施策(真庭市はぐみ応援プロジェクト、こどもまんなか応援サポーター宣言等)の特集など、真庭市内での子育てが楽しくなるような情報発信、提供を行いました。

また、市内中学校の運動会特集を制作し、学校活動に取り組んでいる生徒の様子を紹介しました。

【真庭で暮らす人応援番組】

令和 5 年度から、真庭市内で様々な活動に取り組んでいるひとや団体を紹介、応援する番組「霧の杜に陽が差して」の制作を行いました。

No.	概要
1	小説家「谷崎潤一郎」と勝山地域の人々との関わりを紹介(令和 5 年 5 月放送)
2	真庭市在住のアマチュアカメラマン青木宏光さんを紹介(令和 5 年 7 月放送)
3	まにわ日本語サークルの活動を紹介(令和 5 年 8 月放送)
4	真庭猟友会の活動を紹介(令和 5 年 11 月放送)
5	わら細工の製作に取り組む美村毅さんを紹介(令和 6 年 1 月放送)

イ 地域を知り郷土愛を醸成する番組制作

真庭の産業や地域の特色、伝統行事や歴史・文化、真庭の自然等、現在の真庭を取材、記録し、残していくための番組制作を行いました。

市内の高校や小学校をテーマにした長期取材型番組の制作過程においては、ニュースとしてもその活動を紹介し、生徒、児童、先生、地域の方々の取り組みの後押しに繋がったほか、多くの市民に出演いただいた番組となりました。

【地域課題の解決を図るドキュメンタリー番組の制作】

タイトル等	概要
山中一揆の記録	真庭市内にある山中一揆に関連する遺跡や場所、歴史を紹介し記録、保存するための番組制作(令和 5 年 5 月放送)
早川踊り～未来へ踊り継ぐ～	久世地域で継承されてきた早川踊りの今を記録し未来へ繋ぐための番組制作(令和 6 年 2 月放送)
余野の小さな宝物	地区住民が一丸となり余野の自然や伝統行事を守り、継続できる形にしていく取り組みについて、余野小学校の視点を中心に制作した番組(令和 6 年 3 月放送)
わたしらあがまちを変える！ ～遷喬小 6 年生の挑戦～	久世の商店街を活性化させようと奮闘する遷喬小学校 6 年生の児童の取り組みを取材した番組(令和 6 年 3 月放送)
真庭高校久世校地 最後の 1 年	閉校地となる岡山県立真庭高校久世校地に関する番組(令和 6 年 3 月放送)

ウ 行政と市民活動・生活を繋ぐ番組制作

市民活動や生活に関連する真庭市や真庭市議会の様々な取り組みを発信、紹介するための番組制作を行いました。

令和 5 年度の市役所通信では、真庭市各部署の紹介コーナーを設け各部の職員や業務内容を紹介し、市民と行政の関係作りに寄与しました。

タイトル等	概要
真庭の明日未来を拓く 2023	太田昇真庭市長の令和 5 年度の市政に対する想いや行政施策を紹介する番組(令和 5 年 4 月放送)
つながりあう未来 ～地域と地域ひととひと～	3 期目をスタートさせた河野慶治岡山県議会議員の県政に対する想いや行政施策を紹介する番組(令和 5 年 6 月放送)
市役所通信	真庭市各部署の行政施策を紹介する番組。毎月放送
真庭市議会	・定例会、臨時会生中継(サブチャンネル) ・常任委員会(収録放送) ・議会情報番組 GIKAI HEADLINE(YouTube 配信兼)

エ 市民参加型の番組制作

視聴者や市民が主体的にメディアに参加する「パブリック・アクセス」の推進に繋がるよう、市民が主役となり出演する番組制作や、市民が真庭いきいきテレビを活用し、情報発信や交流を行う場作りを行いました。

ゲストトークは、様々な方面で活躍する中学生や高校生、真庭市出身のシンガーソングライター等、若い世代が出演し、興味を持っていただけるような人選に努めました。

【ゲストトーク出演者数】

	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	合 計
出 演 者 数	17 人	15 人	15 人	15 人	62 人(67 人)

※()令和 4 年度出演者数

【市民が出演(主役)の番組制作】

番組種別	タイトル等
レギュラー番組	ダイブ・トゥ・マニワ
	彩り野菜ボックス
	なんとむかしがあったげな
スポット番組 (主な番組を抜粋)	第 9 回真庭圏域消防操法訓練大会
	いにしえのカケラ 真庭の風に(荒木山西塚古墳関連番組)
	高校生が聞き書きした「まにわのひと・森・くらし」
	子どもたちの笑顔のために～久世児童球技大会～
	人生の先輩に拍手(敬老番組)
	30 年の歴史に幕～女性だんじり麗新社の最後の 1 日～
	焼芝一座公演
	目の前にある幸せ～H1 法話グランプリ受賞 福王寺 小谷剛璋住職～

オ サテライトスタジオの運営

開館日数	95 日
来館者数	146 人
主な利用 状 況	・「篠向山を愛し城址を大切にする会」映像編集作業、YouTube アップロードサポート ・一般の方による、ご両親の金婚式記念映像制作の編集サポート ・勝山高校の先生による施設見学。授業での活用を検討 ・星のこども園映像編集サポート ・出張スマホ撮影講座 ・出雲街道勝山宿の会 石川日出夫さんインタビュー収録 ・YouTube 配信相談受付(一般) ・親子の動画編集体験(一般) ・勝山のお雛まつりに合わせ動画プレゼント ・動画編集に興味がある親子が来館(一般)

カ ユニバーサル放送、サービスの拡充

聴覚に障がいがある方もニュース、番組の内容を理解いただけるよう、例年通り要点をテロップ(文字情報)により情報発信、補足することに主体的に取り組みました。

真庭市内の手話サークル「やまびこ」と意見交換会を開催し(令和 6 年 3 月 9 日)、ナレーション無しのニュースを 3 本視聴していただいた後、聴覚障がい者の立場から編集方法の工夫や、テロップの充実等に関して意見を交換しました。

また、共生社会の実現に向けて理解を深め、障がい者等に配慮した放送内容、利用者対応に繋げようと令和 5 年度の期間中、財団全職員がユニバーサルマナー検定 3 級を受講しました。

■ 生中継番組

現場と視聴者を繋ぎ、コミュニティチャンネルの価値を高める重要なコンテンツである生中継番組を次のとおり企画・制作し放送を行いました。

放送日	放送内容	会場等
令和 5 年 4 月 8 日	森ラボマルシェ	北房コスモスドーム

令和 5 年 5 月 21 日	富原お茶まつり	富原小学校他
令和 5 年 6 月 11 日	ふるいち二川マンガ館痛車フェス	ふるいち二川マンガ館
令和 5 年 7 月 8 日～	第 105 回全国高等学校野球選手権記念岡山大会	倉敷マスカットスタジアム他 ※実況スタッフを派遣
令和 5 年 7 月 29 日	第 77 回落合納涼花火大会	米沢町商店街他
令和 5 年 8 月 11 日	大宮踊生中継(夏祭り in 川上)	川上小学校
令和 5 年 9 月 24 日	海山マルシェ 2023	三木ヶ原特設会場他
令和 5 年 11 月 3 日	JR 姫新線×旭川リンクライン de エコマルシェ	中国勝山駅他
令和 5 年 12 月 3 日	陸上自衛隊ふれあいコンサート in まにわ	勝山文化センター
令和 6 年 1 月 7 日	真庭市 20 歳の集い	勝山文化センター
令和 6 年 2 月 24 日	真庭 SDGs 円卓会議(YouTube 同時配信実施)	久世エスパスホール

(2)サブチャンネルの制作・放送

■放送実績

項 目	自主・他局制作番組	市議会生中継	常任委員会	岡山県議会
本 数	154 本	20 本	12 本	30 本

(3)その他

■市民の命を守る放送

令和 5 年度中は、令和 5 年 8 月 10 日に発生し、8 月 15 日～16 日にかけて接近した台風 7 号に関して警戒体制をとり、気象情報、公共交通機関の運行状況、避難所開設情報、高齢者等避難情報等を市民に向けて発信しました。

日時		発信媒体	発信内容
R5.8.15	8:12～	コミュチャンオーバーレイ	線状降水帯情報
	8:54～	〃	市内交通情報
	9:49～	〃	市内通行止め情報
	10:54～	L 字放送	警戒レベル 3「高齢者等避難」情報
	12:00～ 22:00	サブチャンネル	高齢者等避難、気象情報、公共交通機関 運行状況等を文字放送
	12:30～ 12:45	メインチャンネル生放送	市民への注意喚起、市内の情報等を生放送 で発信
R5.8.16	19:43～ 21:32	L 字放送	警戒レベル 3「高齢者等避難」情報

■他ケーブルテレビ局との連携・交流

主に岡山県内のケーブルテレビ局と良好な関係を築き、共同番組の制作、コマーシャルの相互放送、収録サポート、情報交換等を行いました。真庭市内のイベント情報等を市外へ、市外のイベント情報等を市民に伝えることが出来ました。

・岡山県ケーブルテレビ振興協議会主催の経営部会、番組交流部会、技術部会への参加

- ・全国高等学校野球選手権記念岡山大会 実況スタッフ派遣
- ・県北イベント情報「どんぶらこ」、月刊みまさか自慢の制作
※新型コロナウイルス 5 類移行後に制作再開
- ・コマーシャル相互放送(吉備ケーブルテレビ)

■真庭市有線テレビ放送番組審議会の開催

真庭市有線テレビ放送番組審議会の業務に係る補助業務を、所管課の指示に従い適切に行いました。

開 催 日	令和 5 年 10 月 6 日
開 催 場 所	MIT 局舎 2 階会議室
出 席	【番組審議会】 会長 亀山秀雄、副会長 原優子、審議委員 岩本壯八、池田将、中島みゆき 【事務局】 真庭市総合政策部 部長 木村辰生 秘書広報課 課長 前田健一、福島幸男、井上聖子 【事務局補助】 (公財)真庭エスパス文化振興財団 常務理事 高柳克彦 真庭いきいきテレビ 局長 中室和人、報道制作課 課長 森下さゆり (敬称略)
内 容	ほっ♡とまにチャン及び霧の杜に陽が差して(まにわ日本語サークルの活動)を視聴いただき、それぞれ意見を伺った。

2 地上デジタルテレビジョン放送、有線ラジオ放送の同時再放送

地上デジタルテレビジョン放送(区域内 7 局、区域外 1 局)及び、ラジオ放送の同時再放送を、従前とおり行いました。

(1)地上デジタルテレビジョン放送

- | | | | |
|---------|----------|--------|-------------|
| ・NHK 総合 | ・NHKE テレ | ・西日本放送 | ・瀬戸内海放送 |
| ・山陽放送 | ・テレビせとうち | ・岡山放送 | ・サンテレビ(区域外) |

(2)有線ラジオ放送

- | | | | |
|---------|--------|--------------------|------------------|
| ・NHK-FM | ・FM 岡山 | ・NHK 第一
(FM 変換) | ・山陽放送
(FM 変換) |
|---------|--------|--------------------|------------------|

【真庭市地域情報化施設(真庭ひかりネットワーク)の維持管理】

1 真庭ひかりネットワーク施設、設備の維持管理・運営等

(1)施設、設備の維持管理

施設、設備の維持管理業務は、職員の日常点検、保守契約に基づく放送設備や電源設備等の定期点検を適切に行いました。設備更新や修繕は真庭市による光送信設備の冗長化、財団による無停電電源装置(UPS)バッテリーの交換等を実施しました。

■設備更新、修繕対応

【更新】

実施概要	修繕計画	実施時期
サブセンターS-AMP 冗長化工事(真庭市対応)	計画修繕	令和 6 年 2 月期

【修繕】

実施概要	修繕計画	実施時期
局舎エアコン冷媒配管被覆交換工事	緊急修繕 (故障によるもの)	令和 5 年 9 月期
サブセンターUPS バッテリ交換工事(蒜山、勝山)	計画修繕	令和 6 年 3 月期
サブセンター発電機バッテリー交換工事 (蒜山、湯原、美甘)	計画修繕 (前倒し対応)	令和 6 年 3 月期

■故障発生状況

令和 5 年度の期間中に発生したケーブルの断線、設備等の故障発生及び対応状況は次のとおりでした。ケーブル断線対応は、当日中に影響を受けた加入者への状況説明、連絡先の確認、仮復旧対応を所管課、保守委託事業者と協力し行いました。

発生日	影響地内	影響ユーザ数	原因	対処状況
ケーブル故障				
7 月 11 日	上河内地内	13 ユーザ	未特定	真庭市にて修理対応
7 月 19 日	都喜足地内	5 ユーザ	虫食い	令和 5 年 10 月本修理
7 月 24 日	都喜足地内	9 ユーザ	虫食い	〃
7 月 26 日	仲間地内	8 ユーザ	〃	〃
7 月 27 日	仲間地内	8 ユーザ	〃	〃
	本庄地内	2 ユーザ	〃	〃
10 月 17 日	湯原地内	多数	〃	〃
設備故障				
3 月 15 日	市内全域	約 12,800 件	経年劣化	・時刻表示設備の故障による サブチャンネルの停波 ・同設備の切り離し(メイン・サブ) ・同設備の撤去(令和 6 年 4 月 実施予定)

(2)光ケーブル等の工事対応

工事種別	対応件数		工事費用	
	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
支障移転等屋外設備工事	148 件	223 件	35,581 千円	40,651 千円
屋内外設備移転、撤去工事	213 件	185 件		
映像設備工事	149 件	105 件		

2 加入者管理、利用者対応及び加入促進、利用料等の収納に関すること

(1)加入者管理に関すること

真庭市地域情報化施設の設置及び管理に関する条例、同施行規則や関係法令を遵守し、公平・公正で適切な加入者管理に努めました。また、利用料や加入時負担金の支払い方法として「まにこいん」の導入、経費削減や業務効率化、加入者の利便性向上のため、ホームページを活用した各種申請手続きの案内を積極的に行いました。

■令和5年度申請等対応実績

区 分	新規加入	加入区分 変更	利用再開	利用休止	サービス 脱退	サービス 廃止	合計
対 応 件 数	286 件	134 件	100 件	229 件	17 件	340 件	1,106 件
R 4 年 度	320 件	112 件	146 件	184 件	6 件	252 件	1,020 件

■令和5年度電子申請実績

申請種別	令和5年度	令和4年度	電子申請利用率	
			全体申請数	電子申請率(R4年度)
新規加入申込(一般)	69 件	75 件	286 件	34.3%(31.9%)
新規加入申込(事業所)	29 件	27 件		
脱退・廃止	53 件	34 件	357 件	15.6%(13.2%)
利用再開	12 件	7 件	100 件	12.0%(4.8%)
利用休止	8 件	9 件	229 件	3.5%(4.9%)

(2)利用者対応及び加入促進に関すること

地域のコミュニティメディアとして、多くの市民がケーブルテレビを主体的に活用していただけるよう、日々の利用者対応、加入促進活動に取り組みました。

一方で、人口減(自然減、社会減)やテレビ視聴環境の変化等の要因により、横ばいで推移していたケーブルテレビ加入者数は、減少に転じています。

■PRブースの新設

令和6年2月、落合垂水地内にオープンした商業施設に、真庭いきいきテレビの視聴ブースを設けました。



■テレビ受信共聴組合への働きかけ

地域の電器店の協力をいただき、勝山、富原地域において、2 組合が解散を決定し、ケーブルテレビに移行しました

→ 組合解散に伴う加入件数：36 件

【テレビ加入件数(R6.3 月末時点)】

加入区分	令和 5 年度	令和 4 年度	増減
テレビ加入(通信)	12,157 件	12,252 件	▲95 件
テレビ加入	220 件	205 件	15 件
入居者個別加入	461 件	467 件	▲6 件
特殊加入	29 件	29 件	±0 件
合計	12,867 件	12,953 件	▲86 件
真庭市世帯数	17,417 世帯	17,506 世帯	▲89 世帯
加入率	73.88%	73.99%	—

【テレビ加入数の推移(年度別)】



(3)情報提供や情報公開に関すること

「ほっ♡とまにチャン」や番組表、SNS 等で情報提供を呼び掛けるとともに、サテライトスタジオ等を活用し、市民や各団体との良好な関係を築きました。また、ホームページや SNS を活用し、ニュースラインナップや番組紹介、生中継番組の PR を行いました。

【Facebook】

項目	令和 5 年度	令和 4 年度	増減
発信件数	264 件	303 件	▲39 件
閲覧回数	31,238 回	45,703 回	▲14,465 回

【YouTube】

項目	令和 5 年度	令和 4 年度	増減
発信件数	212 件	206 件	6 件
閲覧回数	150,194 回	165,388 回	▲15,194 回

(4)その他

■研修等参加実績

番組制作・企画力の向上、また、業務上必要な知識習得等のため、番組コンクールへの応募、研修会への参加、視察等を行い、自己研鑽を図りました。

概要	時期	場所	出席人数等
ICT 利活用サミット in 米子	R5.4 月	Web 参加	1 人
財務システムセミナー(インボイス、電帳法)	R5.5 月	Web 参加	2 人
「地方の時代」映像祭	R5.6 月	－	3 作品出品
ユニバーサルマナー検定	R5.7 月	Web 受講	30 人
5G 利活用セミナー	R5.8 月	Web 参加	1 人
NHK アナウンス研修	R5.11 月	広島市	1 人
Inter BEE 2023	R5.11 月	千葉市	1 人
放送と通信の連携に関するセミナー	R5.11 月	Web 参加	1 人
ICT Expo2024 セミナー	R6.1 月	Web 参加	1 人
岡山県ケーブルテレビ振興協議会技術部会	R6.2 月	倉敷市	1 人
文化施設におけるユニバーサルデザインセミナー	R6.3 月	動画視聴	－
放送設備の安全・信頼性の確保に関するセミナー	R6.3 月	Web 参加	1 人

■施設見学等の受入れ

概要	人数等	時期
岡山情報ビジネス学院インターンシップ受入れ	1 人	R5.11.14～27
キッズマニワーク 2023 出展	7 人	R5.11.23
北房小学校 MIT 見学受入れ	41 人	R6.1.17
木山小学校 MIT 見学受入れ	16 人	R6.2.2

公 2 芸術文化の振興に関する事業

【事業の趣旨】

真庭市において人を育て、夢を育み、文化の香り高い豊かなまちづくりを推進するため、優れた音響性能を持つホールとして評価の高い「エスパスホール」を中核として、魅力的な催しを企画・開催するとともに、地方で鑑賞する機会の少ない芸術・文化公演等の各種事業を通じて、地域文化の一層の振興と普及を図る事業です。

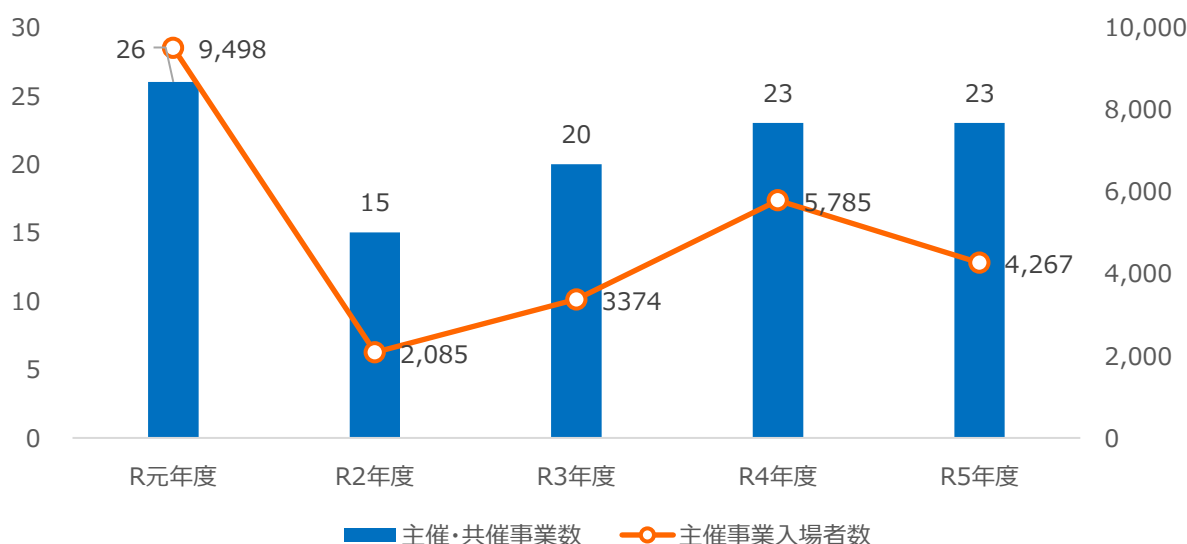
【事業の概要】

- ・芸術文化鑑賞事業
- ・芸術文化普及・支援事業
- ・芸術文化育成事業
- ・芸術文化助成事業

【令和 5 年度事業実施概要】

- ・エスパスセンター空調配管工事、LED 化工事が R5.7 月～R6.2 月に行われ、施設使用の制限が発生
- ・助成金の獲得(文化庁アートキャラバン、(公財)エネルギー文化・スポーツ財団等)
- ・市内の子どもたちとプロアーティストとの共演機会の提供

- ・第 21 回おかやま県民文化祭実行委員会への参加。「鳥の劇場」公演(文化がまちにある！プログラム)を真庭市、NPO 法人勝山・町並み委員会と連携し開催
 - ・キャッシュレス決済、チケット販売システム導入等の DX 推進
 - ・真庭市からの業務受託の増加(アウトリーチ、市文化連盟の事務等、新規に 4 事業。全体では 6 事業)
- [実施事業数と入場者数の推移]



1 芸術文化鑑賞事業

本事業は真庭市民を対象に芸術性に優れた多様な公演を企画・開催することにより、市民が優れた芸術文化に触れる機会を提供し、地域文化のより一層の振興を図る事業です。

(1) 鑑賞事業実施一覧

公演名	開催日	開催場所	観客数
シネエスパ「映画 ドラえもん のび太の空の理想郷 (ユートピア)」	R5.5.3(水・祝)	エスパホール	471 人 (2 回上映)
小・中学生へのプレゼントコンサート(岡フィル、真庭市との三者連携事業) ※久世地区小・中学校を招待	R5.6.12(月)	〃	610 人 (2 回公演)
小・中学生へのプレゼントコンサート ※落合、天津、美川、河内、湯原小を招待	R5.6.13(火)	〃	315 人
子どもと楽しむ音楽会 はじめてのオーケストラ体験	R5.8.20(日)	ポンテホール	237 人
荒牧陽子×松浦航大 最強！！歌マネ LIVE ※公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう 3 ※エスパス少年少女合唱団共演	R5.9.16(土)	ポンテホール	615 人
たにぞう手あそび歌あそび音楽会 ※市内こども園参加事業	R5.10.13(金)	ポンテホール	394 人
ワンコインコンサート Vol.1 泉真由×松田弦 フルート&ギター	R5.10.21(土)	旧遷喬小講堂	73 人
BLACK BOTTOM BRASS BAND と盛り上がる!! 日本で一番熱い冬!! ※市内吹奏楽部共演	R5.11.19(日)	エスパホール	195 人

有森博ピアノリサイタル ロシアピアノリズムの系譜 Vol.18 変貌	R6.1.14(日)	エスパスホール	33 人
ワンコインコンサート Vol.2 石上真由子 新居由佳 梨 ヴァイオリン&ピアノコンサート	R6.2.10(土)	エスパスホール	138 人
シネエスパ「しん次元！クレヨンしんちゃん THE MOVIE 超能力大決戦とべとべ手巻き寿司」	R6.2.25(日)	エスパスホール	188 人 (2 回上映)



「最強！！ 歌マネ LIVE」



「BBBB と盛り上がる！！
日本で一番熱い冬！！」

2 芸術文化普及・支援事業

本事業は真庭市民が出演する公演や児童生徒の情操教育を目的とした公演、或いは文化芸術団体の支援などを通じて、真庭市民が芸術文化活動に参加できる機会を提供し、地域文化のより一層の振興を図る事業です。

(1)共催事業

公演名	開催日	開催場所
Dance Club Vivo 第 5 回発表会「オドレワタシ。私らしく君らしく」	R5.4.2(日)	エスパスホール
歌の音楽会 私の初めてのリサイタル at 久世エスパスホール	R5.4.30(日)	〃
県北合唱フェスティバル	R5.6.25(日)	〃

(2)後援事業

公演名	開催日	開催場所
岡山学芸館高等学校サッカー部監督講演会	R5.9.2(土)	落合総合センター
大相撲「真庭場所」(実行委員会参加)	R5.10.27(金)	白梅総合体育館
真庭歴史研究家 30 周年記念事業(プレイガイド協力)	R5.11.25(土)	エスパスホール
第 16 回「ふれあいコンサート in まにわ」	R5.12.3(日)	ポンテホール
勝山高校生卒業ライブ@LIVE2024(舞台運営協力)	R6.3.3(日)	エスパスホール

(3)エスパスオリジナルス関係公演

公演名	開催日	開催場所	観客数
エスパス管弦楽団 第 19 回定期演奏会	R5.6.4(日)	エスパスホール	188 人
県北合唱フェスティバル(エスパス合唱団出演)	R5.6.25(日)	エスパスホール	—
岡山県少年少女合唱団 玉島大会(エスパス少年少女合唱団出演)	R5.8.27(日)	玉島文化センター	—

奥津芸術祭(エスパス少年少女、男声合唱団出演)	R5.10.15(日)	鏡野町ペスタロッツ館	－
真庭音楽祭(エスパス男声合唱団出演)	R5.11.12(日)	ポンテホール	－
秋のヴァイオリン・コントラバス発表会	R5.11.23(木・祝)	エスパスホール	50 人
エスパス管弦楽団 New Year Concert 2024 in 北房※障害者支援施設「コスモスの園」招待	R6.1.28 (日)	北房文化センター	291 人
エスパス合唱団第 22 回定期演奏会 ※エネルギー文化・スポーツ財団助成事業	R6.3.23 (土)	エスパスホール	252 人

(4)地域貢献事業

事業名	開催日	開催場所	参加者
夏休みに絵の宿題をガンバリ隊 in 久世公民館	R5.7.27(木) R5.7.28(金)	久世公民館	20 人 18 人

(5)普及支援事業

事業名		開催日	開催場所	観客数等
スタインウェイピアノ・リレーコンサート 2023		R5.4.29(土・祝)	エスパスホール	95 人(参加)
アマチュアライブ(「くせ de のみーの」に併せて開催)		R5.7.22(土)	エスパス土広場	－
舞踏集団宮坂流真庭公演		R5.9.10(日)	ポンテホール	244 人
BBBB ワークショップ	勝山高校吹奏楽部	R5.11.16(木)	勝山高校	7 人
	北房中学校吹奏楽部	R5.11.17(金)	北房中学校	14 人
	勝山中学校 〃	R5.11.18(土)	勝山中学校	9 人
	落合中学校 〃	〃	落合中学校	19 人
	久世中学校 〃	〃	久世中学校	9 人
	真庭吹奏楽団レブル	R5.11.19(日)	エスパスホール	5 人
構成劇第九 公開リハーサル		R5.12.6(水)	ポンテホール	－
構成劇第九(エスパス合唱団出演)		R5.12.24(日)	ポンテホール	199 人
エスパスのど自慢 2024		R6.1.21(日)	エスパスホール	48 人
みんなであう！楽しいがっしょう♪		R6.2.12(月・祝)	エスパススタジオ	5 家族 13 人
たたいてみよう！和太鼓		R6.2.12(月・祝)	エスパスホール	子ども 8 人 一般 5 人
Espace Fun Space Festival～音楽とダンスの祭典～		R6.2.18(日)	エスパスホワイエ	7 団体
ドラムワークショップ 5		R6.3.9(土)	エスパススタジオ	10 人
		R6.3.10(日)	〃	9 人
早川太鼓エスパスの陣式拾四 LUNATIC		R6.3.17(日)	エスパスホール	40 人
津山少年少女合唱団定期演奏会(エスパス少年少女合唱団出演)		R6.3.20(水・祝)	津山ベルフォーレ	8 人
音楽愛好家 発表の場作り(花水木横丁と同日開催)		R5.4.22(土)	エスパスホワイエ	－
		R5.7.22(土)	エスパス土広場	－
		R6.3.2(土)	エスパスホワイエ	－

乳幼児向け事業「親子でうたおう心の歌」	毎月 1 回開催	久世図書館お話し室	－
みんなでうたおう！初心者のための第九練習会	8 月から開催	エスパスセンター	－
2week Gallery	随時開催	エスパスセンター	－



「BBBB ワークショップ」



「New Year Concert2024」



「ドラムワークショップ」

3 芸術文化育成事業

本事業は芸術文化に携わる人材や団体の育成と演奏技術の向上を図り、将来の真庭市の文化水準の向上に向けた基盤づくりを行うことを目的とした事業です。

(1) エスパスオリジナルスの運営状況

教室名	開催回数	延べ参加人数	団員数（3 月末時点）	
			R5 年度	R4 年度
エスパス少年少女合唱団	37 回	262 人	10 人	12 人
エスパスジュニアオーケストラ	37 回	168 人	5 人	6 人
エスパス和太鼓クラブ	25 回	56 人	8 人	7 人
エスパス女声合唱団	35 回	695 人	28 人	29 人
エスパス男声合唱団	35 回	428 人	15 人	17 人
エスパス管弦楽団	38 回	583 人	25 人	23 人
エスパス弦楽教室（ヴァイオリン）	23 回	52 人	3 人	3 人
エスパス弦楽教室（コントラバス）	25 回	72 人	3 人	4 人

※エスパス和太鼓クラブの団員が暫くの期間 0 人でしたが、2 月に開催したワークショップを機に 7 名が入団しました。

※強化練習、合宿等の開催

- ・エスパス少年少女合唱団&津山少年少女合唱団強化練習
- ・エスパス男声合唱団大山合宿

4 芸術文化助成事業

本事業は真庭市内で芸術文化の発展と継承に努めている団体・個人を助成することにより、芸術文化のより一層の振興を図ることを目的とした事業です。

【申請状況】

- ・申請件数：8 件
- ・助成決定件数：5 件
- ・助成額：1,332 千円(真庭市 888 千円、財団 444 千円)

【助成団体】

団体名等	事業概要	助成額
真庭短歌協会	真庭短歌大会	80 千円
柴田祥子	ビクトリアシアターでの映画上映会とトークイベント	236 千円
高橋数馬	まにわ MUSIC DAY Vol.1	605 千円
真庭音楽祭実行委員会	真庭音楽祭	220 千円
ひとさじ	hitosaji no shiawase ten	191 千円

5 その他事業

事業名	開催日	開催場所	参加数
なつかしの学校給食(真庭を元気にする活動応援補助金)	R5.12.2(土)	旧遷喬	27 人
車 de フリマ〜フリマの新しいカタチ〜	R6.3.10(日)	エスパス土広場	13 団体
おかやま県民文化祭「文化がまちにやってくる」実行委員会参加	—	—	—

【久世エスパスセンター施設及び設備の維持管理】

1 施設の管理運営に関すること

利用者に安全・安心に利用いただけるよう、施設設備等のメンテナンスを行いました。舞台機構、音響・照明設備等の特殊設備は専門業者に委託し、関係法令に基づく法定検査を実施しました。

2 施設・設備の主な修繕に関すること

【令和 5 年度修繕関連】

- ・久世エスパスセンター空調配管、LED 工事(真庭市)
→ 事務所、図書館、備品等の移転作業実施
- ・砂利駐車場アスファルト工事
- ・警報盤リレー修繕
- ・スタジオ音響設備更新
- ・消防設備関連(誘導灯、足元灯、放送設備バッテリー)
- ・ドアスパーサー修繕(正面入り口、喫茶「花水木」側)
- ・喫茶「花水木」インターロッキング修繕
- ・施設内樹木剪定 等

3 利用者の安全に関すること

利用者の安全確保のため、防火管理者の資格を有する職員による計画点検、避難訓練、消火訓練を実施しました。

概要	実施日
エスパスセンター消防査察	R5.4.17
消防総合(避難・消火・通報等)訓練	R5.8.29、12.5
消防甲種防火講習会	R5.10.10

旧遷喬尋常小学校消防査察	R6.1.25
心肺蘇生法・AED 研修会	R6.3.8

4 その他管理運営に必要な業務に関すること

その他管理運営に必要なこととして、情報公開や利用者の意見反映、事業の広報、職員研修や社会貢献活動等に取り組みました。

職員の研修では、自己研鑽や魅力ある公演の企画・運営等に活かすため、積極的に研修会への参加や資格の取得に努めました。

概要	時期	参加人数等
地域創造フェスティバル 2023	R5.7.24～26	3 人
足場の組み立て等作業従事者による特別教育	R5.6.10	1 人
ユニバーサルマナー検定 3 級	R5.7 月	全員修了
ユニバーサルマナー検定 2 級	R5.8 月	1 人修了
令和 5 年度文化庁委託事業「劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援員の派遣による支援」研修	R5.8.31～ 9.1	8 人
ステージテクニカルアカデミー2023 島根県舞台技術研修会	R5.9.28	1 人
内閣府 改正障害者差別解消法 研修	R5.11.22	1 人
公益社団法人日本照明家協会 舞台・テレビジョン照明技術者認定制度 1 級 ※難易度：高、2 級取得後かつ実務経験 5 年以上、要実務保証人	R6.2.6	1 人合格

【施設見学】

概要	人数等	時期
遷喬小学校 3 年生(グループ別活動)	6 人	R5.6.28
富原小学校 3～4 年生	7 人	R5.7.10

5 DX 推進

令和 5 年 4 月から、電子チケット、コンビニエンスストアでの発券、クレジット決済、PayPay、まにこいん等のスマートフォン決済が利用できるように環境構築を行いました。

お客様は「窓口に並ばなくてもよい」「購入時間の制限がない」「施設予約がネットで出来る」等の利便性が向上しました。職員は、チケット代金の振込確認や郵送手続き等の対応時間が削減され、業務の効率化に繋がりました。

【利用実績】

エスパス館内における電子決済利用数：376 件

公 3 文化財の保存、活用に関する事業

【事業の趣旨】

国指定重要文化財である旧遷喬尋常小学校は、地域のみならず国民の「たから」であり、本事業はその保存と活用を図り、不特定多数の者の文化的向上に寄与することを目的とした事業です。

【事業の概要】

- ・文化財保存活用事業
- ・一般見学のための公開

1 文化財保存活用事業

概要	時期
久世南光亭	R5.5.19(金)
第 21 回おかやま県民文化祭「文化がまちにある！プログラム」 鳥の劇場「どろぼうがっこう」	R5.10.14(土)
第 21 回おかやま県民文化祭「文化がまちにある！プログラム」 地域学生団体あねもね「タイムスリップアドベンチャー」	R5.10.22(日)
hitosaji no shiawase ten	R5.11.3(金・祝)
なつかしの学校給食(真庭を元気にする活動応援基金)	R5.12.2(土)
ワンコインコンサート Vol.1 泉真由×松田弦 フルート&ギター	R6.2.10(土)

2 一般見学のための公開

概要	令和 5 年度	令和 4 年度	増減
ツアー・イベント件数	78 件	64 件	14 件
来場者数	16,712 人	13,087 人	3,625 人

公 4 図書、記録等を収集、整理、保管して利用者の閲覧に供する事業

【事業の趣旨】

本事業は、図書、雑誌、記録、視聴覚資料、その他必要な資料を収集、整理、保管して利用者の閲覧に供し、もって教育と文化の発展に寄与することを目的とした事業です。

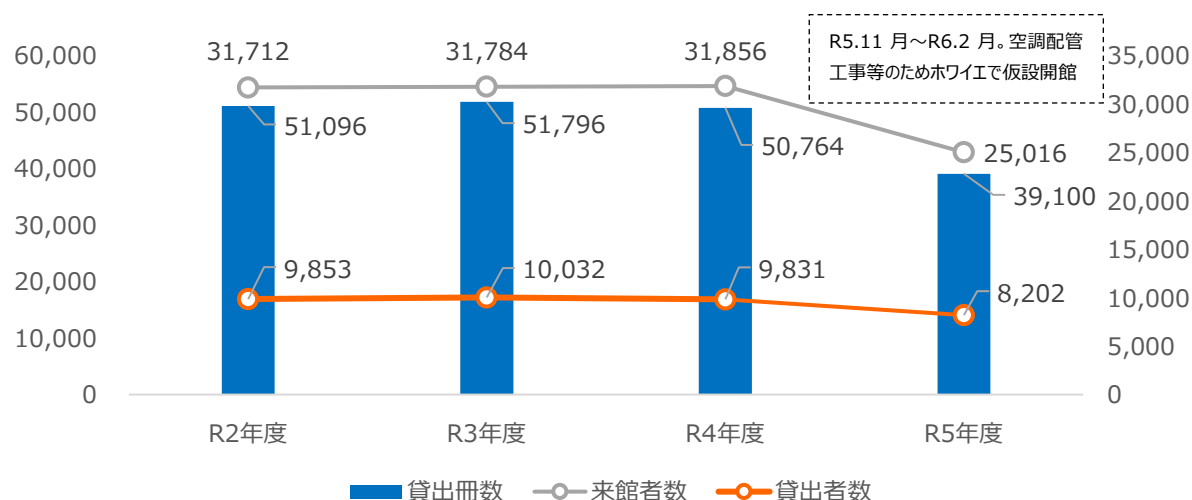
【事業の概要】

- ・図書館の管理運営

1 真庭市立図書館運営事業

【令和 5 年度利用実績】

項 目	令和 5 年度	令和 4 年度	増減
蔵 書 数	62,870 冊	61,504 冊	1,366 冊
来館者数	25,016 人	31,856 人	▲6,840 人
貸出者数	8,202 人	9,831 人	▲1,629 人
貸出冊数	39,100 冊	50,764 冊	▲11,664 冊
レファレンス(調査相談)件数	53 件	103 件	▲50 件



(1)資料の収集保存に関すること

開かれた図書館として、幼児から高齢者まですべての人の生涯学習の場として、資料の収集、保存、提供に努めるとともに、子どもたちの読書意欲と読書習慣の育成のための資料収集や読書環境の整備に努めました。また、資料の傷みには職員で可能な限り修復し、再配架を行いました。

(2)主催、共催、協力事業に関すること

開催日等	行事名	内容	参加者数（人）	
			令和5年度	令和4年度
主催行事				
毎週月	おはなし会 「ぽかぽかえほんばこ」	絵本読み聞かせ(乳幼児向) 月1回童謡タイム有	117	620
毎週土	おはなし会おはなし列車	絵本読み聞かせ(幼・小向)	212	263
週2回	絵本読み聞かせボランティア		146	168
月1回	蔵書整理ボランティア		14	22
月1回	やってみよう！どうぶつしょうぎ	どうぶつしょうぎ体験	14	34
年3回	名画鑑賞会	DVD 上映	70	47
4/23～ 5/12	さがしてあつめてキーワード (全館行事)	本さがしゲーム	66	75
4/30	絵本を作ろう！	工作	10	9
7/22～8/13	一行ボックス	本のたまたばこ	100	110
7/28～8/18	体験！ 夏休み図書館ボランティア	書架整理	30	38
8/12	ダンボール ZOO	工作 (講師:アートグループ mo)	26	19
11/26	ポチ袋を作ろう！	工作 (講師:市内ボランティア)	11	6
12/17	クリスマスカードを作ろう！	工作	11	7

1/6	ブックじ(全館行事)	くじびき	20	50
2/4	野村昌子さんとバルーンアート体験	工作(講師:野村昌子)	48	63
共催行事				
無し				
協力行事				
月1回	読んで楽しむ伊勢物語	伊勢物語有志の会	65	60
月1回	読書会	読書会有志の会	47	42
月1回	音読して楽しむ「源氏物語」	源氏物語有志の会	71	70
月1回	縁台将棋	久世将棋倶楽部	2	14

※敬称略

(3)地区館としての活動に関すること

久世地内の園・小中学校、真庭市健康推進課等に月1回配本を行うとともに、図書館への意見をうかがいました。また、真庭市内の園・小学校に定期的にボランティアを派遣し、絵本の読み聞かせや昔語りを実施しました。

【配本活動】

配本先	配本回数	配本冊数	備考(意見等)
久世中学校	10回	250冊	
遷喬小学校	3回	630冊	先生が来館
米来小学校	10回	1,000冊	
草加暗小学校	3回	270冊	
余野小学校	4回	180冊	
檜邑小学校	10回	300冊	
米来こども園	10回	200冊	
草加暗幼稚園	10回	200冊	
市役所健康推進課	11回	110冊	
久世公民館	12回	600冊	生涯学習課が来館

※令和6年度から中止

【読み聞かせボランティア派遣活動】

派遣先	派遣回数	備考(意見等)
久世保育園	12回	
久世第二保育園	10回	
河内こども園	12回	
草加暗幼稚園	6回	
草加暗小学校	6回	
遷喬小学校	21回	
余野小学校	3回	

(4)職員の研修に関すること

宮崎県都城市立図書館の視察(R6.2.20～21)を行いました。その他、岡山県立図書館や真庭市図書館担当者会での研修を受講しました。また、財団全体の取り組みとして、ユニバーサルマナー検定の受講、避難訓練や AED 講習会に参加しました。

(5)利用者の意見反映に関すること

図書館利用者等からの意見をいただく「おたよりボックス」を館内に常設し、意見の収集に努めました。また、本の予約受付・リクエストにも対応し、年間予約 14,068 冊(前年度 21,312 冊)、リクエスト 673 冊(前年度 749 冊)に応えました。

ボランティア参加者の声を聴く会の開催(5 人参加)、購入雑誌入替の参考にするため、雑誌アンケートを実施しました。

(6)広報活動に関すること

図書館だより「まなぶ〜る」を毎月発行したほか、ホームページや SNS で随時市民への情報提供を行いました。また、新聞紙面への掲載、真庭いきいきテレビや告知放送を活用し、イベント案内や新着本、特集本の紹介等幅広い情報提供に努めました。

収益目的事業

収 1 テレビコマーシャル等の作成、放送事業

【事業の趣旨】

地元企業、各種団体からテレビコマーシャルや PR 番組制作の依頼を受け、ケーブルテレビを通じて放送を行う事業です。この事業による収益金は、一部を公益目的事業会計に繰り入れ、ケーブルテレビ事業の運営に充てています。

■テレビコマーシャル、番組制作実績

項目	令和 5 年度	令和 4 年度	増減
テレビコマーシャル			
予 算	2,300 千円	2,550 千円	
事業者数	延べ 54 団体	延べ 39 団体	15 団体
収 入	3,687 千円 (160.3%)	2,795 千円 (109.6%)	892 千円
番組制作			
予 算	7,000 千円	4,850 千円	
事業者数	延べ 35 団体	延べ 27 団体	8 団体
収 入	7,017 千円 (100.2%)	5,325 千円 (109.8%)	1,692 千円

収 2 公益目的以外の施設貸与事業

【事業の趣旨】

当財団が管理運営している「久世エスパセンター」は、ホールのほか会議室等の諸室があり、本事業は公益目的事業を優先しながら、一般市民、企業、団体を対象にそれらの貸館を行う事業です。

該当施設の利用料金は市条例で定められており一般に公開されています。なお利用料金は、財団の収入となり、一部を公益目的事業に充てています。

■利用状況

項目	令和 5 年度	令和 4 年度	増減
施設利用者数	20,721 人	29,634 人	▲8,913 人
施設貸与件数	1,382 件	1,141 件	241 人
施設使用料	4,090 千円	5,788 千円	▲1,698 千円

※エスパセンター空調配管工事のため R5.7 月～R6.2 月まで使用制限有り

収 3 コーヒーショップの運営事業

【事業の趣旨】

本事業は久世エスパセンターの来館者を対象に、コーヒー等の飲料と軽食を提供する事業です。エスパでの公演の合間に利用される方や常連客も多く、交流と憩いの場となっています。

この事業による収益金の一部を公益目的事業に充てています。また、コーヒーショップの主催事業として、うたごえ喫茶の開催や地域のイベントへの参加等を行いました。

■イベント等開催状況

概要	開催日等
うたごえ喫茶	年 11 回開催
くせ de のみーの参加	R5.7.22
花水木 鍋屋横丁 17 番地(アマチュアバンド等ライブ)	R5.4.22、R6.3.2

■営業状況

項目	令和 5 年度	令和 4 年度	増減
売上収益	3,890 千円	5,149 千円	▲1,259 千円

※エスパセンター空調配管工事のため R5.7 月～10 月まで営業中止

※令和 5 年度から電子決済を導入

収 4 真庭市からの業務受託事業

1 地域情報化関連の業務受託事業

(1)広報真庭一部制作事業

「広報真庭」の『読者の広場』、『ぐるっと真庭まちの話題』、『裏表紙』等、計 7 ページ分の取材・制作を行いました。

(2)告知関連事業

真庭市からの放送依頼を受けて行政告知放送による「お知らせ放送」「お悔やみ放送」を行ったほか、放送端末の維持管理、利用者からの問合せ・故障対応と新規加入者宅への設置工事を行いました。

2 芸術文化関連の業務受託事業

(1)勝山文化センターポンテホール舞台管理業務

■ 日常業務

・舞台機構設備、照明設備、備品等の管理、保守、日常点検

■ 公演に係る業務

・公演開催に係る準備作業、当日の進行、舞台設備操作における技術要件確認、利用者への指導、助言等

・舞台設営、公演に関する安全管理

・公演終了後の設備、備品等の使用状況、損傷確認及び終了点検

・講演会、中学校芸術鑑賞会、吹奏楽演奏会、映画会等の貸館舞台の管理運営

(2)勝山文化センター文化振興公演事業委託業務

アーティスト名等	開催日	開催場所	鑑賞者数
DRUM TAO 30 周年記念新作舞台 「THE TAO 夢幻響」	R5.9.30	ポンテホール	336 人

(3)芸術アウトリーチ企画・実施業務

主に真庭市内の小学校を対象に、アーティスト等を講師に招き、生演奏や演劇、狂言を楽しみ、豊かな感受性を育む「芸術アウトリーチ」を企画・開催しました。この内、演劇、狂言アウトリーチは、令和 5 年度から開始した取り組みでした。

■ 音楽アウトリーチ

アーティスト名等	開催日	開催場所等	鑑賞者数
山本奈央(オカリナ)、田村緑(ピアノ)	R5.10.2(月)	八束小学校	35 人(1、2 年生)
		川上小学校	24 人(5、6 年生)
	R5.10.3(火)	檜邑小学校	7 人(全学年)
泉真由(フルート)、松田弦(ギター)	R5.10.20(金)	落合小学校	25 人(3 年生)
		美川小学校	38 人(3、4 年生)
石上真由子(ヴァイオリン)、 新居由佳梨(ピアノ)	R6.2.8(木)	天津小学校	27 人(3 年生)
		天津小学校	42 人(4、5 年生)
	R6.2.9(金)	遷喬小学校	28 人(4 年 1 組)
		遷喬小学校	27 人(4 年 2 組)

■ 演劇アウトリーチ

アーティスト名等	開催日	開催場所等	鑑賞者数
東京演劇集団 風	R5.6.16(金)	蒜山中学校	128 人(全学年)
	R5.7.5(水)	北房中学校	112 人(全学年)

■ 狂言アウトリーチ

アーティスト名等	開催日	開催場所等	鑑賞者数
田賀屋夙生・島田洋海	R5.10.11(水)	川東小学校	31 人(5、6 年生)
		木山小学校	27 人(5、6 年生)
	R5.10.12(木)	湯原小学校	30 人 (4～6 年生)
	R5.11.8(水)	河内小学校	20 人(5、6 年生)
	R5.11.9(木)	落合小学校	40 人(6 年生)
		北房小学校	26 人(6 年生)
	R5.12.13(水)	遷喬小学校	64 人(6 年生)

(4) 真庭市文化連盟事務局事務業務

真庭市文化連盟の事務業務を受託し実施しました。

(5) 真庭 SDGs 円卓会議運営業務

令和 6 年 2 月 24 日に開催された真庭 SDGs 円卓会議の会場設営、運営、舞台技術、受付等の業務及び、真庭いきいきテレビ サブチャンネルでの生中継、YouTube 生配信を実施しました。

(6) 芸術アウトリーチ調査・分析委託業務

市内小学校、中学校へ芸術アウトリーチに関するアンケート調査、分析業務を実施しました。

 その他の事業

他 1 その他情報・文化に関する事業

【事業の趣旨】

本事業は公益目的事業、収益目的事業に該当しない小規模、非継続な事業で、公益目的事業の推進に資するための自主事業及び各種団体等からの受託により実施する事業です。

1 地域情報化関連

(1) 利用者向けデジタル活用支援推進事業

総務省「利用者向けデジタル活用支援推進事業」の執行補助団体に採択され、令和 5 年 9 月～12 月にかけて、市内 9 会場で主にシニア世代向けのスマートフォン教室を開催しました。このうち 1 回は真庭市福祉課等の協力を得て、聴覚障がい者向けの教室としました。

- ・実施期間： 令和 5 年 9 月～12 月
- ・実施概要： 市内 9 会場で計 17 回開催
- ・参加人数： 延べ 75 人

(2)真庭市デジタル地域通貨キャンペーン PR 業務

真庭市総合政策課から依頼を受け、まにこいん 1 万人突破キャンペーンと健幸ポイントキャンペーンの PR 業務を実施しました。

【1 万人突破キャンペーン PR】

- ・実施期間： 令和 5 年 9 月～12 月
- ・実施内容： 真庭いきいきテレビ、吉備ケーブルテレビ 15 秒 CM 放送
真庭タイムス、県北イベント情報誌「JAKEN」広告掲載

【健幸ポイントキャンペーン PR】

- ・実施期間： 令和 6 年 2 月～3 月
- ・実施内容： 真庭いきいきテレビ、吉備ケーブルテレビ 15 秒 CM 放送
真庭タイムス広告掲載

2 芸術文化関連

(1)旧遷喬関連事業

- ・見学ツアーガイド事業 : 45 件
- ・お土産販売 物販事業 : キーホルダー、檜カップ、版画の凧(預り)等の販売
- ・なつかしの学校給食事業 : 29 人参加

法人管理部門

1 役員に関する事項

【評議員：10 人】

役職	常勤・非常勤	氏名	補足
評議員	常勤 ・ 非常勤	三ツ 宗宏	
同	常勤 ・ 非常勤	大月 隆行	
同	常勤 ・ 非常勤	岡崎 陽輔	
同	常勤 ・ 非常勤	松浦 躬行	
同	常勤 ・ 非常勤	長尾 敬介	
同	常勤 ・ 非常勤	宮島 美穂	
同	常勤 ・ 非常勤	大盛 陽子	
同	常勤 ・ 非常勤	山崎 樹一郎	

同	常勤・非常勤	篠田 信子	
同	常勤・非常勤	森田 秀之	

【理事：13人】

役職	常勤・非常勤	氏名	補足
代表理事	常勤・非常勤	澁澤 壽一	理事長
代表理事	常勤・非常勤	福島 啓介	副理事長
業務執行理事	常勤・非常勤	高柳 克彦	常務理事
理 事	常勤・非常勤	吉永 忠洋	
同	常勤・非常勤	平泉 繁	
同	常勤・非常勤	石賀 幹浩	
同	常勤・非常勤	舩津 洋子	
同	常勤・非常勤	森本 陸夫	
同	常勤・非常勤	堀 一彦	
同	常勤・非常勤	鈴木 英子	
同	常勤・非常勤	富松 文治	
同	常勤・非常勤	林 咲子	
同	常勤・非常勤	伊藤 敦哉	

【監事：2人】

役職	常勤・非常勤	氏名	補足
監事	常勤・非常勤	山中 俊男	
監事	常勤・非常勤	矢谷 佳子	

2 職員に関する事項

役職等		人数	補足
事務局長		1人	常務理事が兼務
事務局次長		1人	MIT 局長を兼務
職員	課長	4人	
	正職員	21人	※1名は(一財)地域創造に出向中

	契約職員	8 人	
合計		35 人	

3 理事会・評議員会 開催状況

■令和5年度第1回理事会

日 時 ・ 場 所 : 令和5年6月13日(火) 久世エスパスセンター会議研修室

協 議 事 項 : 【議事】

- ・令和4年度事業報告について
- ・令和4年度決算報告について
- ・特定費用準備資金の保有について
- ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団 第1回評議員会の招集について

出 欠 出 席 : 理事 10 人、監事 2 人

欠 席 : 理事 3 人

■令和5年度第1回評議員会

日 時 ・ 場 所 : 令和5年6月20日(火) 久世エスパスセンター会議研修室

協 議 事 項 : 【議事】

- ・令和4年度事業報告について
- ・令和4年度決算報告について

出 欠 出 席 : 評議員 10 人、理事 3 人、監事 2 人

欠 席 : 無し

■令和5年度第2回理事会

日 時 ・ 場 所 : 令和5年11月17日(金) MIT 局舎2階 会議室

協 議 事 項 : 【報告】

- ・令和5年度上半期事業報告について
- ・令和5年度上半期代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
- ・令和5年度予算執行状況について

【議事】

- ・令和5年度補正予算(第1号)について
- ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団 定款の一部改正について
- ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団 第2回評議員会の招集について

出 欠 出 席 : 理事 9 人、監事 2 人

欠 席 : 理事 4 人

■令和5年度第2回評議員会

日 時 ・ 場 所 : 令和5年11月27日(月) MIT 局舎2階 会議室

協 議 事 項 : 【報告】

- ・令和5年度上半期事業報告について
- ・令和5年度予算執行状況について

【議事】

- ・令和5年度補正予算(第1号)について
- ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団 定款の一部改正について

出 欠 出 席 : 評議員 10 人、理事 3 人、監事 2 人

欠 席 : 無し

■令和 5 年度第 3 回理事会

日 時 ・ 場 所 : 令和 6 年 3 月 12 日 (火) 久世エスパスセンター会議研修室

協 議 事 項 : 【議事】

・令和 5 年度補正予算 (第 2 号) について

・令和 6 年度事業計画について

・令和 6 年度当初予算について

・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団 第 3 回評議員会の招集について

出 欠 出 席 : 理事 9 人、監事 2 人

欠 席 : 理事 4 人

■令和 5 年度第 3 回評議員会

日 時 ・ 場 所 : 令和 6 年 3 月 19 日 (火) 久世エスパスセンター会議研修室

協 議 事 項 : 【議事】

・令和 5 年度補正予算 (第 2 号) について

・令和 6 年度事業計画について

・令和 6 年度当初予算について

出 欠 出 席 : 評議 10 人、理事 3 人、監事 2 人

欠 席 : 無し

4 監査実施状況

実施日	内容
R5.4.1	現金監査
R5.5.1	現金監査
R5.6.1	令和 4 年度決算監査、現金監査
R5.7.1	現金監査
R5.7.7	令和 5 年度第 1 四半期監査
R5.8.1	現金監査
R5.9.2	現金監査
R5.10.2	現金監査
R5.11.2	令和 5 年度上半期決算監査、現金監査
R5.12.1	現金監査
R6.1.5	令和 5 年度第 3 四半期監査、現金監査
R6.2.1	現金監査
R6.3.1	現金監査

5 三役、課長會議開催状況

【上半期】

R5.4.6/5.9/5.30/7.10/8.10/9.4

【下半期】

R5.10.10/11.6/12.11/R6.1.12/2.9/3.5

6 ランチミーティング開催状況

・令和5年度第1回ランチミーティング

開催日時・場所 令和5年9月14日（木） 久世エスパセンターミーティングルーム（2回）

令和5年9月15日（金） 久世エスパセンターミーティングルーム（1回）

出席等 出席理事：延べ14名 出席職員：延べ14名

・令和5年度第2回ランチミーティング

開催日時・場所 令和6年2月2日（金） 久世エスパセンターEスタジオ（2回）

令和6年2月3日（土） 久世エスパスセンター-Eスタジオ（1回）

出席等 出席理事：延べ14名 出席職員：延べ16名

7 その他事項

記載事項無し

8 事業報告の付属明細書

事業報告の内容を補足すべき事項は無いので、付属明細書は作成していません。

以上

令和 5 年度(2023 年度)
公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

決算報告書

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

令和 6 年(2024 年)6 月

公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

貸 借 対 照 表

令和 6 年 3 月 31 日 現在

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	120,401,280	93,494,791	26,906,489
未収金	30,197,519	34,839,753	△ 4,642,234
前払金	152,892	162,757	△ 9,865
未収金②	108,800	0	108,800
立替金	33,941	18,895	15,046
仮払金	1,065,583	1,153,912	△ 88,329
貯蔵品	3,663,904	3,745,692	△ 81,788
流動資産合計	155,623,919	133,415,800	22,208,119
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
特定費用準備資金	102,100,000	90,600,000	11,500,000
文化活動応援基金	34,178,000	35,000,000	△ 822,000
特定資産合計	136,278,000	125,600,000	10,678,000
(3) その他固定資産			
建物	1	1	0
車両運搬具	1	1	0
什器備品	3,955,208	4,005,836	△ 50,628
敷金	0	68,000	△ 68,000
長期前払金	2,046,000	2,200,000	△ 154,000
預託金	8,900	8,900	0
ソフトウェア	14,040,804	19,601,524	△ 5,560,720
その他の固定資産合計	20,050,914	25,884,262	△ 5,833,348
固定資産合計	256,328,914	251,484,262	4,844,652
資産合計	411,952,833	384,900,062	27,052,771
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	25,115,955	19,904,912	5,211,043
前受金	706,900	1,928,800	△ 1,221,900
預り金	9,800	10,950	△ 1,150
仮受金	81,310	82,380	△ 1,070
従業員預り金	667,002	481,889	185,113
流動負債合計	26,580,967	22,408,931	4,172,036
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	26,580,967	22,408,931	4,172,036
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	385,371,866	362,491,131	22,880,735
(うち基本財産への充当額)	(△ 100,000,000)	(△ 100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(△ 136,278,000)	(△ 125,600,000)	(△ 10,678,000)
正味財産合計	385,371,866	362,491,131	22,880,735
負債及び正味財産合計	411,952,833	384,900,062	27,052,771

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,136	2,074	62
基本財産受取利息	2,136	2,074	62
受取会費	3,074,200	3,354,200	△ 280,000
ホール会員会費	590,500	691,000	△ 100,500
少年少女合唱団会員会費	262,100	303,600	△ 41,500
混声合唱団会員会費	1,049,600	1,086,100	△ 36,500
管弦楽団会員会費	863,900	840,900	23,000
弦楽教室会員会費	268,500	261,000	7,500
和太鼓クラブ会員会費	39,600	171,600	△ 132,000
事業収益	263,377,925	267,450,850	△ 4,072,925
事業入場料収益	6,052,980	9,605,050	△ 3,552,070
招待入場料収益	113,500	280,600	△ 167,100
広告料収益	3,687,290	2,795,170	892,120
番組制作料収益	7,016,783	5,324,981	1,691,802
売上収益	4,094,172	5,423,549	△ 1,329,377
利用料金等収益	242,413,200	244,021,500	△ 1,608,300
受取運営受託金等	167,353,144	169,361,781	△ 2,008,637
受取運営受託金	24,439,580	24,087,360	352,220
受取指定管理料	83,260,000	83,423,000	△ 163,000
特別業務受託料(その他)	59,653,564	61,851,421	△ 2,197,857
受取助成金	5,771,502	2,593,250	3,178,252
受取助成金	5,771,502	2,593,250	3,178,252
受取負担金	12,786,260	11,926,910	859,350
各種参加受取負担金	495,140	462,800	32,340
工事受取負担金	3,849,120	3,762,110	87,010
加入受取負担金	8,442,000	7,702,000	740,000
施設使用料	4,089,560	5,787,705	△ 1,698,145
施設使用料	4,089,560	5,787,705	△ 1,698,145
雑収益	1,541,625	1,363,144	178,481
受取利息	2,958	2,921	37
雑収益	1,538,667	1,360,223	178,444
経常収益計	457,996,352	461,839,914	△ 3,843,562
(2) 経常費用			
事業費	405,485,071	419,310,177	△ 13,825,106
給与手当	128,120,897	123,912,990	4,207,907
賃金	186,450	158,750	27,700
福利厚生費	23,676,740	22,873,927	802,813
旅費交通費	2,452,986	2,180,588	272,398
通信運搬費	2,529,658	2,723,429	△ 193,771
消耗什器備品費	1,503,094	1,085,083	418,011
消耗品費	2,898,231	3,365,134	△ 466,903
修繕費	3,689,536	5,036,459	△ 1,346,923
印刷製本費	4,518,445	4,505,898	12,547
燃料費	745,489	761,963	△ 16,474
光熱水料費	18,419,630	20,151,585	△ 1,731,955
賃借料	4,457,875	4,296,726	161,149
災害保険料	24,010	24,360	△ 350
租税公課	14,306,773	19,424,427	△ 5,117,654
租税公課(法人税)	3,073,200	3,129,500	△ 56,300
諸会費負担金	16,500	0	16,500
工事費	35,581,894	40,651,571	△ 5,069,677

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
業務委託費	61,851,664	64,848,561	△ 2,996,897
支払手数料	4,019,567	4,404,681	△ 385,114
新聞図書資料費	832,781	780,158	52,623
食糧費	420,296	540,051	△ 119,755
減価償却費	6,392,556	7,159,155	△ 766,599
諸謝金	6,131,500	5,715,750	415,750
雑費	3,870	15,590	△ 11,720
宣伝広告費	684,644	1,445,782	△ 761,138
出演料	14,391,999	18,686,440	△ 4,294,441
著作物使用料	4,865,770	4,946,330	△ 80,560
仕入材料費	7,063,916	8,619,289	△ 1,555,373
施設納付金	51,284,000	46,097,000	5,187,000
助成金支出	1,332,000	1,769,000	△ 437,000
販売促進費	9,100	0	9,100
管理費	29,548,758	33,172,118	△ 3,623,360
役員報酬	1,013,000	4,053,971	△ 3,040,971
給与手当	12,313,705	12,067,581	246,124
福利厚生費	2,736,580	2,609,359	127,221
会議費	18,978	13,818	5,160
旅費交通費	864,469	900,494	△ 36,025
通信運搬費	309,786	331,960	△ 22,174
消耗品費	215,644	254,364	△ 38,720
修繕費	99,384	104,778	△ 5,394
印刷製本費	25,253	23,558	1,695
燃料費	70,273	71,958	△ 1,685
光熱水料費	1,756,834	1,927,180	△ 170,346
賃借料	1,004,130	962,983	41,147
災害保険料	246,635	266,033	△ 19,398
租税公課	1,432,277	2,106,173	△ 673,896
諸会費負担金	922,700	710,650	212,050
業務委託費	3,316,484	3,256,453	60,031
支払手数料	298,971	315,649	△ 16,678
新聞図書資料費	96,700	106,800	△ 10,100
交際費	150,816	309,938	△ 159,122
減価償却費	1,173,674	1,237,199	△ 63,525
雑費	373,465	353,219	20,246
地代家賃	1,109,000	1,188,000	△ 79,000
期首貯蔵品棚卸高	3,745,692	5,076,293	△ 1,330,601
期末貯蔵品棚卸高	3,663,904	3,745,692	△ 81,788
経常費用計	435,115,617	453,812,896	△ 18,697,279
評価損益調整前経常増減額	22,880,735	8,027,018	14,853,717
当期経常増減額	22,880,735	8,027,018	14,853,717
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
当期一般正味財産増減額	22,880,735	8,027,018	14,853,717
一般正味財産増減額	22,880,735	8,027,018	14,853,717
一般正味財産期首残高	362,491,131	354,464,113	8,027,018
一般正味財産期末残高	385,371,866	362,491,131	22,880,735
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0

科	目	当 年 度	前 年 度	増 減
	特定資産評価損	0	0	0
	一般正味財産への振替額	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ	正味財産期末残高			
	正味財産期末残高	385,371,866	362,491,131	22,880,735

令和 5 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 31 日 まで

法人会計比率	6.6%
--------	------

財 産 目 録

令和 6 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金 普通預金	手元保管		運転資金として	972,200	
		JA晴れの国岡山 久世		公益、収益、法人会計共用	70,871,523	
		JA晴れの国岡山 久世		公益目的事業（利用料金）	486,355	
		中国銀行 久世支店		共用	24,458,243	
		中国銀行 久世支店		公益目的事業（利用料金）	7,738	
		津山信用金庫 久世		共用	276,010	
		津山信用金庫 久世		公益目的事業（利用料金）	10,296	
		倉吉信用金庫 真庭		公益目的事業（利用料金）	17,843	
		備北信用金庫 北房		公益目的事業（利用料金）	10,499	
		トマト銀行 久世支店		共用	9,156	
		JA晴れの国岡山 久世		公益目的事業（利用料金）	17,361,654	
		JA晴れの国岡山 北房		公益目的事業（利用料金）	1,540,207	
		ゆうちょ銀行		公益目的事業（利用料金）	10,414	
		JA晴れの国岡山 久世		公益、法人会計の財源	3,749,692	
		仮想通貨	まにこいん	共用	619,450	
		未収金			30,197,519	
		未収金 2	電子決済	共用	108,800	
	前払金			152,892		
	立替金			33,941		
	仮払金			1,065,583		
	貯蔵品			3,663,904		
流動資産合計					155,623,919	
(固定資産)	基本財産 特定資産	基本財産定期預金	JA晴れの国岡山 久世	公益、法人会計の財源	100,000,000	
		特定費用準備資金	JA晴れの国岡山 久世	サマーライブ事業積立	16,000,000	
	文化活動応援基金		JA晴れの国岡山 久世	設備管理システム構築積立	70,600,000	
			JA晴れの国岡山 久世	舞台設備更新事業積立	4,000,000	
			JA晴れの国岡山 久世	映像アーカイブ化積立	11,500,000	
			JA晴れの国岡山 久世	文化活動応援積立	34,178,000	
		建物	真庭市鍋屋	共用	1	
		車両運搬具	真庭市鍋屋	共用	1	
		什器備品	真庭市鍋屋	共用	3,955,208	
		ソフトウェア	真庭市鍋屋	共用	14,040,804	
	その他固 定資産	長期前払金		共用	2,046,000	
		預託金		共用	8,900	
	固定資産合計					256,328,914
	資産合計					411,952,833
(流動負債)	未払金				25,115,955	
	前受金				706,900	
	預り金				9,800	
	仮受金				81,310	
	従業員預り金				667,002	
流動負債合計					26,580,967	
(固定負債)						
固定負債合計						
負債合計					26,580,967	
正味財産					385,371,866	

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の 公益目的保有財産	使用事業
建物			ﾌﾟﾚﾊﾞﾌﾞ 1円	公益目的事業他
車両運搬具			ｽｽﾞｷｷｬﾘｰ4WD 1円	公益目的事業他
什器備品			移動調光ユニット他 3,955,208円	公益目的事業他
ソフトウェア			MITホームページ他 14,040,804円	公益目的事業他
長期前払金			運用サポート費用他2,046,000円	公益目的事業他
預託金			ｽｽﾞｷｷｬﾘｰ4WD 8,900円	公益目的事業他
合計				

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

当財団の主な業務は真庭市からの指定管理業務となっている。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法 ただし、建物は定額法

無形固定資産 定額法

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

(1) 財務諸表の体系

平成24年4月1日から公益法人会計基準（内閣府公益認定等委員会平成20年4月11日）を採用している。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	100,000,000			100,000,000
小 計	100,000,000			100,000,000
特定資産				
特定費用準備資金	90,600,000	11,500,000		102,100,000
文化活動応援基金	35,000,000		822,000	34,178,000
小 計	125,600,000	11,500,000	822,000	136,278,000
合 計	225,600,000	11,500,000	822,000	236,278,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	100,000,000	()	(100,000,000)	()
小 計	100,000,000	()	(100,000,000)	()
特定資産				
特定費用準備資金	102,100,000	()	(102,100,000)	()
文化活動応援基金	34,178,000	()	(34,178,000)	()
小 計	136,278,000	()	(136,278,000)	()
合 計	236,278,000	()	(236,278,000)	()

6. 担保に供している資産

なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	325,600	325,599	1
車両運搬具	345,600	345,599	1
什器備品	12,548,138	8,592,930	3,955,208
ソフトウェア	29,081,200	15,040,396	14,040,804
合 計	42,300,538	24,304,524	17,996,014

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残（貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合）

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	30,197,519		30,197,519
未収金 2	108,800		108,800
合 計	30,306,319		30,306,319

9. 補助金等の内訳

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
統括団体による文化芸術需	(公社) 全国公立文化施設協会		2,022,708	2,022,708		
統括団体による文化芸術需	(公社) 全国公立文化施設協会		1,350,322	1,350,322		
真庭を元気にする活動応援	真庭市		108,472	108,472		
デジタル活用支援推進事業	総務省		1,080,000	1,080,000		
真庭市文化芸術活動応援補	真庭市		1,110,000	1,110,000		
エネルギー文化・スポーツ	(公財) エネルギー文化・スポー		100,000	100,000		
合 計			5,771,502	5,771,502		

収支計算書

令和 5 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	1,000	2,136	-1,136	
基本財産利息収入	1,000	2,136	-1,136	
会費収入	3,215,000	3,074,200	140,800	
ホール会員会費収入	600,000	590,500	9,500	
少年少女合唱団会費収入	264,000	262,100	1,900	
混声合唱団会員会費収入	1,169,000	1,049,600	119,400	
管弦楽団会員会費収入	908,000	863,900	44,100	
弦楽教室会員会費収入	265,000	268,500	-3,500	
和太鼓クラブ会員会費収入	9,000	39,600	-30,600	
事業収入	260,434,000	263,377,925	-2,943,925	
事業入場料収入	5,829,000	6,052,980	-223,980	
招待入場料収入	0	113,500	-113,500	
広告料収入	2,300,000	3,687,290	-1,387,290	
番組制作料収入	7,000,000	7,016,783	-16,783	
売上収入	3,735,000	4,094,172	-359,172	
利用料金等収入	241,570,000	242,413,200	-843,200	
受取運営受託金収入	164,870,000	167,353,144	-2,483,144	
受取運営受託金収入	24,440,000	24,439,580	420	
受取指定管理料収入	83,260,000	83,260,000	0	
特別受託料収入(その他)	57,170,000	59,653,564	-2,483,564	
受取助成金収入	5,957,000	5,771,502	185,498	
受取国庫補助金収入	5,957,000	5,771,502	185,498	
負担金収入	11,893,000	12,786,260	-893,260	
各種参加受取負担金収入	498,000	495,140	2,860	
工事受取負担金収入	3,555,000	3,849,120	-294,120	
加入受取負担金	7,840,000	8,442,000	-602,000	
施設使用料収入	4,000,000	4,089,560	-89,560	
施設使用料収入	4,000,000	4,089,560	-89,560	
雑収入	1,348,000	1,541,625	-193,625	
受取利息収入	5,000	2,958	2,042	
雑収入	1,343,000	1,538,667	-195,667	
事業活動収入計	451,718,000	457,996,352	-6,278,352	
2. 事業活動支出				
事業費支出	411,545,000	399,083,415	12,461,585	
給料手当支出	130,230,000	128,120,897	2,109,103	
賃金支出	251,000	186,450	64,550	
福利厚生費支出	24,630,000	23,676,740	953,260	
旅費交通費支出	2,649,000	2,452,986	196,014	
通信運搬費支出	2,781,000	2,529,658	251,342	
消耗什器備品費支出	1,881,000	1,503,094	377,906	
消耗品費支出	3,699,000	2,898,231	800,769	
修繕費支出	3,860,000	3,689,536	170,464	
印刷製本費支出	4,663,000	4,518,445	144,555	
燃料費支出	820,000	745,489	74,511	
光熱水料費支出	18,594,000	18,419,630	174,370	
賃借料支出	4,686,000	4,457,875	228,125	
災害保険料支出	25,000	24,010	990	
租税公課支出	14,520,000	14,306,773	213,227	
租税公課(法人税)支出	3,236,000	3,073,200	162,800	
諸会費負担金支出	17,000	16,500	500	
工事費支出	38,548,000	35,581,894	2,966,106	
業務委託費支出	63,758,000	61,851,664	1,906,336	
支払手数料支出	4,531,000	4,019,567	511,433	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
新聞図書資料費	833,000	832,781	219	
食糧費支出	470,000	420,296	49,704	
諸謝金支出	6,241,000	6,131,500	109,500	
雑支出	55,000	3,870	51,130	
宣伝広告費支出	833,000	684,644	148,356	
出演料支出	14,882,000	14,391,999	490,001	
著作物使用料支出	4,985,000	4,865,770	119,230	
仕入材料費支出	7,229,000	7,063,916	165,084	
施設納付金支出	51,284,000	51,284,000	0	
助成金支出	1,354,000	1,332,000	22,000	
管理費支出	31,112,000	28,375,084	2,736,916	
役員報酬支出	2,001,000	1,013,000	988,000	
給料手当支出	12,845,000	12,313,705	531,295	
福利厚生費支出	2,869,000	2,736,580	132,420	
会議費支出	22,000	18,978	3,022	
旅費交通費支出	887,000	864,469	22,531	
通信運搬費支出	338,000	309,786	28,214	
消耗品費支出	261,000	215,644	45,356	
修繕費支出	146,000	99,384	46,616	
印刷製本費支出	27,000	25,253	1,747	
燃料費支出	83,000	70,273	12,727	
光熱水料費支出	2,005,000	1,756,834	248,166	
賃借料支出	1,078,000	1,004,130	73,870	
災害保険料支出	300,000	246,635	53,365	
租税公課支出	1,508,000	1,432,277	75,723	
負担金支出	992,000	922,700	69,300	
業務委託費支出	3,472,000	3,316,484	155,516	
支払手数料支出	331,000	298,971	32,029	
新聞図書資料費支出	133,000	96,700	36,300	
交際費支出	161,000	150,816	10,184	
雑支出	465,000	373,465	91,535	
地代家賃支出	1,188,000	1,109,000	79,000	
事業活動支出計	442,657,000	427,458,499	15,198,501	
事業活動収支差額	9,061,000	30,537,853	-21,476,853	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入	0	0	0	
特定資産取崩収入	5,542,000	1,471,000	4,071,000	
特定費用準備資金取崩収入	2,700,000	0	2,700,000	
文化事業特定預金取崩収入	1,797,000	822,000	975,000	
長期前払金取崩収入	1,045,000	649,000	396,000	
固定資産売却収入	0	0	0	
投資有価証券売却収入	0	0	0	
敷金・保証金戻り収入	68,000	68,000	0	
敷金戻り収入	68,000	68,000	0	
投資活動収入計	5,610,000	1,539,000	4,071,000	
2. 投資活動支出				
基本財産取得支出	0	0	0	
特定資産取得支出	11,995,000	11,995,000	0	
特定費用準備資金積立支出	11,500,000	11,500,000	0	
長期前払金支出	495,000	495,000	0	
固定資産取得支出	2,015,000	1,954,882	60,118	
什器備品購入支出	2,015,000	1,954,882	60,118	
投資有価証券取得支出	0	0	0	
敷金・保証金支出	68,000	0	68,000	
敷金支出	68,000	0	68,000	
投資活動支出計	14,078,000	13,949,882	128,118	
投資活動収支差額	-8,468,000	-12,410,882	3,942,882	
III 財務活動収支の部				

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
1. 財務活動収入				
借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
他会計振替	0	0	0	
他会計繰入収入	0	5,648,090	-5,648,090	
他会計繰出支出	0	5,648,090	-5,648,090	
IV 予備費支出				
予備費支出	593,000	0	593,000	
当期収支差額	0	18,126,971	-18,126,971	
前期繰越収支差額	0	107,261,177	-107,261,177	
次期繰越収支差額	0	125,388,148	-125,388,148	

令和6年6月3日

監査報告書

公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

理事長 澁澤 壽一 様

監事 山中 俊男 

監事 矢谷 佳子 

私たち監事は、令和5年4月1日～令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について監査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について監査いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益状況を適正に示しているものと認めます。